

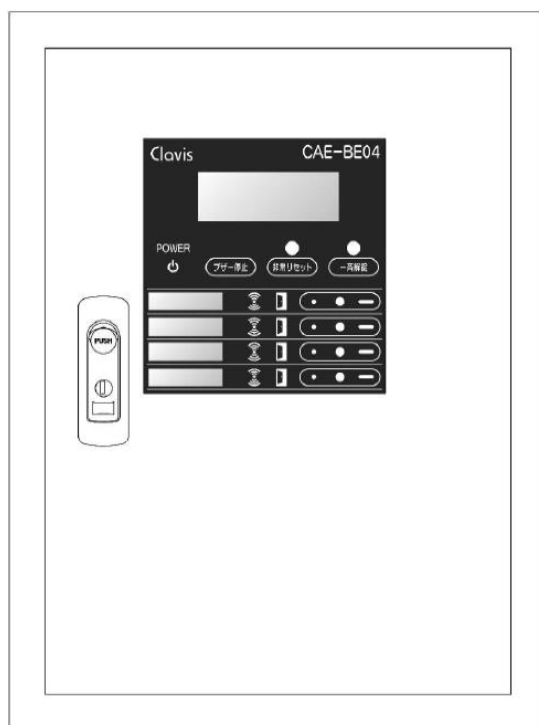
電気錠制御盤

型式

CAE-BE04

Clavis

取扱説明書



工事店様へのお願い

取付・調整後、本書をお客様へお渡しください。

お客様へのお願い

ご使用前に必ず本書を最後まで読んでください。
読んだ後は手近なところに保管して必要の都度読み直してください。

梱包の内容

◆工事担当の方へ

作業前に、予め下記の機器・部品が揃っていることをお確かめください。

- | | |
|-----------------|-----|
| 1) 制御盤 CAE-BE04 | 1 台 |
| 2) 鍵 | 1 本 |
| 3) 電気錠アダプター | 4 個 |
| 4) 取扱説明書(本書) | 1 冊 |

Clavis

TY22008-01-19Z05

安全にお使いいただくために

製品を正しくお使いいただくため、以下の注意点をよくお読みの上、設置・接続・操作を行ってください。

■工事担当者の方へ(設置時のご注意)

⚠注意

- ・落雷や漏電による感電事故を避けるため、必ずアースをしてください。
- ・入線工事は電気工事士が行ってください。
- ・機器の設置にあたっては電源コード、各種配線を挟み込まないよう注意してください。
- ・取り付けや結線の時などに電源部および各基板などに電線クズなど不要物を落とさないよう注意願います。

1. 次のような場所に設置しますと、故障や破損の原因となりますので避けてください。
 - ・ 直射日光のあたる場所、冷暖房機の近くや屋外。
 - ・ 湿気の多い場所や水・薬品等がかかるおそれのある場所。
 - ・ ごみやほこりの多い場所、有害ガスの発生する場所。
2. 装置の破損や動作異常を避けるために、ケーブルの接続、端末機器の登録は取扱説明書に従って正しく行ってください。
3. 装置を分解・改造しないでください。
4. 落としたり、強い衝撃を与えないでください。

■お客様へ(使用上のご注意)

⚠注意

- ・濡れた手で装置にさわったり操作したりしないでください。
- ・装置を分解・改造しないでください。
- ・停電時でも施錠できるように、出入口の鍵は安全な場所に保管しておいてください。
- ・安全のために備え付けの鍵以外に合鍵を作らないでください。

★停電のときは

※停電時は錠種により施錠状態になる場合がありますので、鍵で解錠できるよう、予め鍵を準備しておいて下さい。

なおオプションのUPSの接続により、停電後約30分間通常どおりご使用頂けます。(接続機器により使用可能時間は異なります。)

★動作不良、異常動作が起きたら

本装置は精密電子機器のため、外部からのノイズや雷によって、停止や、異常な動作・表示をすることがあります。異常な動作のまま放置しておくと、発熱や、装置の破損につながることもありますので、電源スイッチを切り、当社または代行店にご連絡ください。

■部品の点検・交換のお願い

製品を安心して長くお使いいただくために、保守・点検契約をお勧めいたします。お気軽にお問合せください。

・スイッチング電源

スイッチング電源には、一般的に経時劣化があります。5年を目安に、正規の電圧を出力しているか、内部のコンデンサーが変形していないかなど、当社または代行店に点検をご依頼ください。

・ヒューズ

ヒューズは「7.仕様」に指定するヒューズをご使用ください。

・補修用性能部品

補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年間です。

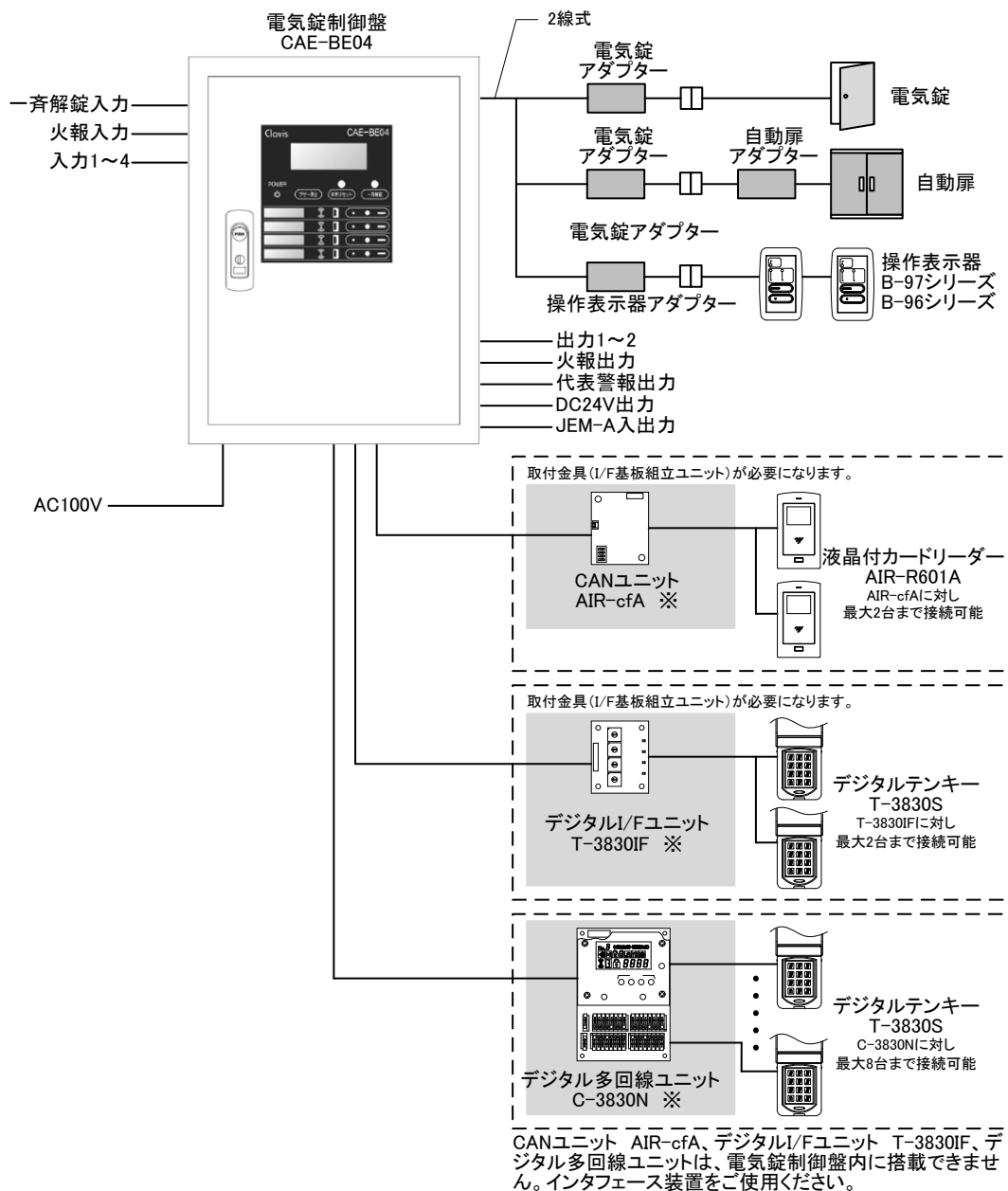
目次

1.	システム構成	1
	■ 製品の特長	1
2.	各部名称	2
	2-1. 制御盤	2
	■ パネル外観図・アイコン表示灯	2
	■ 内部配置図	3
	2-2. 電気錠アダプターおよび操作表示器アダプター	4
3.	設置方法	5
	■ 設置の手順	5
4.	接続方法	7
	4-1. 端子説明	7
	4-2. 対応電気錠	11
	4-3. 電気錠と電気錠アダプターの接続	11
	■ 株式会社シブタニ	11
	■ 美和ロック株式会社	12
	■ 株式会社ゴール	13
	■ 合資会社堀商店	13
	■ ロックマンジャパン株式会社	13
	■ 三協立山株式会社	14
	■ 株式会社ユーシン・ショウワ	14
	■ 自動扉	14
	4-4. オプションの接続	15
	■ 液晶付カードリーダー AIR-R601A	15
	■ デジタルテンキー T-3830S	15
	■ 操作表示器	16
5.	設定方法	18
	5-1. 初期設定	18
	5-2. 設定手順	20
	■ 設定モード時のボタン操作	21
	■ 液晶表示の流れ	21
	5-3. 設定モード	25
	■ 設定モードへの切替え	25
	5-4. 設定メニュー	25
	5-5. 基本設定	25
	■ 電気錠の種類、モード、ブザー、2線通信	25
	■ 解錠・開扉時間	26
	■ 停電時解錠・火報・一斉解錠	26
	■ 開扉警報・こじあけ警報・施錠不良	27
	■ 解錠不良・通信異常	27
	■ 操作表示器の入力タイプ・操作表示器アダプター使用/未使用	27
	■ 解錠LEDパターン・操作回数警告・ブザー自動停止	28
	5-6. 使用回線の設定	28
	■ 使用回線	28
	■ インターロック	28
	■ オールクリア	29
	5-7. 入出力端子	29

■ 入力端子設定.....	29
■ 出力端子設定.....	30
■ JEM-A 入出力端子設定.....	30
5-8. 警報の表示およびクリアー.....	31
■ 警報表示.....	31
■ 警報回数クリアー.....	31
5-9. 時計表示および設定.....	31
■ 時計の表示設定.....	31
■ 時計設定.....	31
5-10. タイマーの設定.....	32
■ タイマーによる解錠.....	32
5-11. テストの実行.....	32
■ 回線テスト.....	32
■ LED テスト.....	33
■ ブザーテスト.....	34
■ バージョン表示.....	34
5-12. ID 登録.....	34
■ 電気錠アダプタの ID 登録.....	34
■ 操作表示器アダプタの ID 登録.....	34
6. 運用方法.....	35
6-1. 運用モードの表示.....	35
6-2. 解錠操作.....	35
■ 一回解錠ボタン操作.....	35
■ 連続解錠ボタン操作.....	35
6-3. タイマー保留付きモードの動作.....	35
6-4. 一斉解錠の動作.....	36
6-5. 火報入力の動作.....	36
6-6. ボタン異常の動作.....	36
7. 仕様.....	37
8. 異常警報と復旧方法.....	40
■ 警報アイコン表示灯 点灯パターン.....	41

1. システム構成

CAE-BE04 は、マンションや住宅などの出入口の扉に取付けられた電気錠の施錠・解錠を遠隔操作し扉の状態を表示する4回線用の電気錠制御盤です。多種の電気錠に対応し、オプションの操作表示器、テンキー、カードリーダーと組み合わせてお使いいただけます。



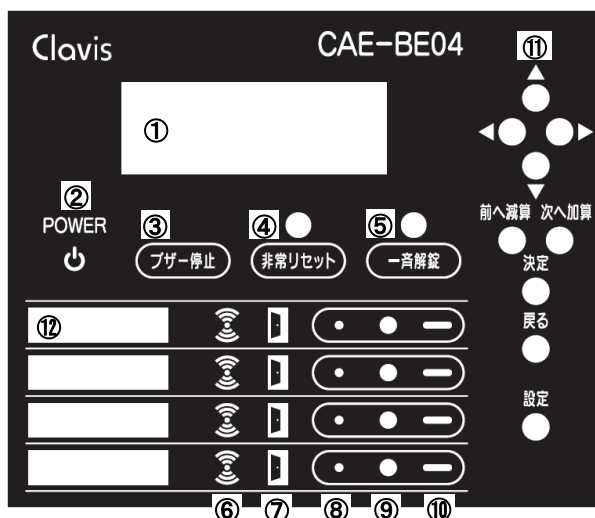
■ 製品の特長

- 電気錠制御盤を取付けた場所から、出入口の電気錠の施錠／解錠ができます。
- 扉の状態(開閉) 電気錠の状態(施錠・解錠)がアイコン表示灯で確認できます。
- 電気錠動作モードを「A:自動施錠モード」「B:施解錠繰返しモード」および、本体電源投入時にタイマー動作を一時的に保留する機能が追加された「PA:タイマー保留付き自動施錠モード」「PB:タイマー保留付き施解錠繰返しモード」の4種から選択できます。
- インターホンや HA システム(JEM-A 仕様)に対応した入出力を備えています。
- 電気錠制御盤から電気錠(アダプター付)までの配線は2線無極性のため省配線化、および誤配線防止が図れます。
- 内蔵タイマー機能により最大3種類の時間帯に電気錠を連続解錠できます。
- カウンター機能によりメンテナンス時に電気錠の使用頻度やエラーの発生頻度を確認できます。

2. 各部名称

2-1. 制御盤

■ パネル外観図・アイコン表示灯



- ①LCD 画面
時刻、一斉解錠の状態、エラーの状態を表示します。また、設定時には設定内容を表示します。
- ②電源表示灯
電源が入ると緑点灯します。
- ③ブザー停止ボタン
警報または火報入力によるブザー鳴動を停止します。
- ④非常リセットボタン
火報入力により、ブザーが鳴動し、火報解錠するように設定した回線が順次一斉に解錠します。ボタン上部の非常リセット LED が赤色に点灯し、LCD 画面に火報解錠中の表示が出ます。火報入力 OFF になってからこのボタンを押すと、火報により解錠した回線が施錠し、非常リセット LED が消灯します。
- ⑤一斉解錠ボタン
一斉解錠するように設定した回線が順次一斉に解錠します。ボタン上部の一斉解錠 LED が赤色に点灯し、LED 画面に一斉解錠中の表示が出ます。

⑥警報アイコン表示灯(橙色)
異常が発生したときに点灯します。

⑦開扉アイコン表示灯(赤色)
扉が開いているときに点灯します。

⑧一回解錠ボタン
A モード/PA モード...押すと電気錠を一回解錠します。
B モード/PB モード...押すと電気錠を解錠します。

⑨施解錠表示灯(赤色・緑色)
設定により、以下のとおり点灯状態が変わります。
パターン1: 施錠時に緑色、解錠時に赤色
パターン2: 施錠時に消灯、解錠時に緑色
詳細は下表※1を参照願います

⑩連続解錠ボタン
A モード/PA モード...押すごとに解錠/施錠を繰り返します。
B モード/PB モード...押すと電気錠を施錠します。

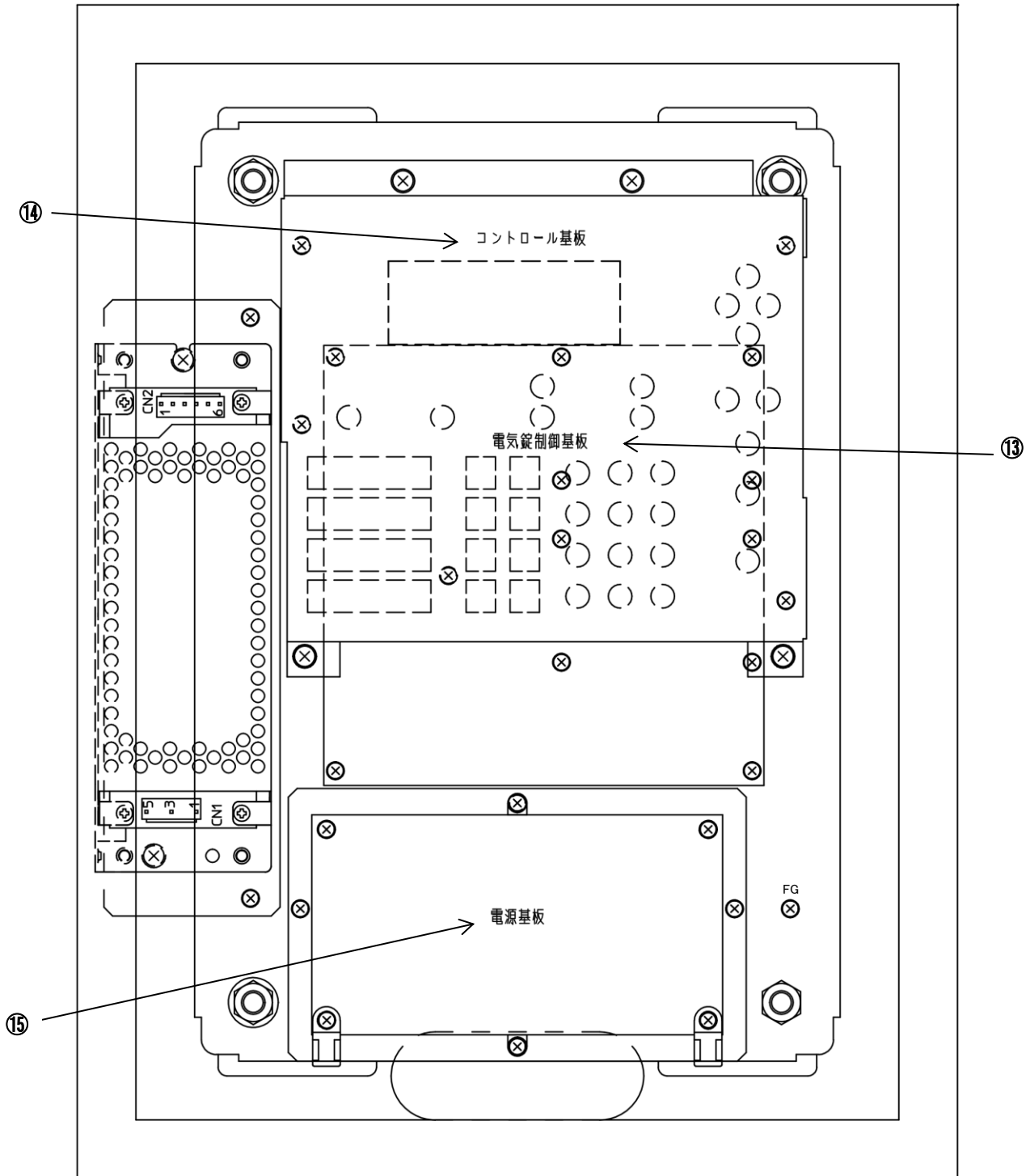
- ⑪押しボタンスイッチ
以下は装置のフタを開けたときのみ操作可能です。
・画面移動、およびカーソル移動(上下左右ボタン)
画面移動
表示画面を別ページへ移動する。
カーソル移動
画面移動後に決定ボタンを押し、カーソル表示後にカーソルを移動する。
・前へ減算/次へ加算
設定の変更、および加算/減算
カーソルの位置の項目を変更、または加減算する。
・決定
設定の実施、および設定の決定
表示画面内にカーソルを表示させる。
画面内設定の登録を行う。
・戻る
設定を戻す。
カーソル表示中画面の設定を1つ前の状態に戻す。
・設定
運用画面と設定画面の切替え
運用画面から設定画面1ページ目に移動する。
また、設定完了後に運用画面に戻る。

⑫ゲート名プレート
左側から引き抜き、各ゲートの名称を記載します。

※1 施解錠表示灯/開扉アイコン表示灯

モード	パターン	施解錠表示灯	開扉アイコン表示灯
A/PA	1	一回解錠:(赤)点滅 連続解錠:(赤)点灯	開扉:(赤)点灯
	2	一回解錠:(緑)点滅 連続解錠:(緑)点灯	開扉:(赤)点灯
B/PB	1	一回解錠:(赤)点灯	開扉:(赤)点灯
	2	一回解錠:(緑)点灯	開扉:(赤)点灯

■ 内部配置図



⑬電気錠制御基板

電気錠などと接続する2線重畳、JEM-A や外部入出力の端子台を搭載しています。

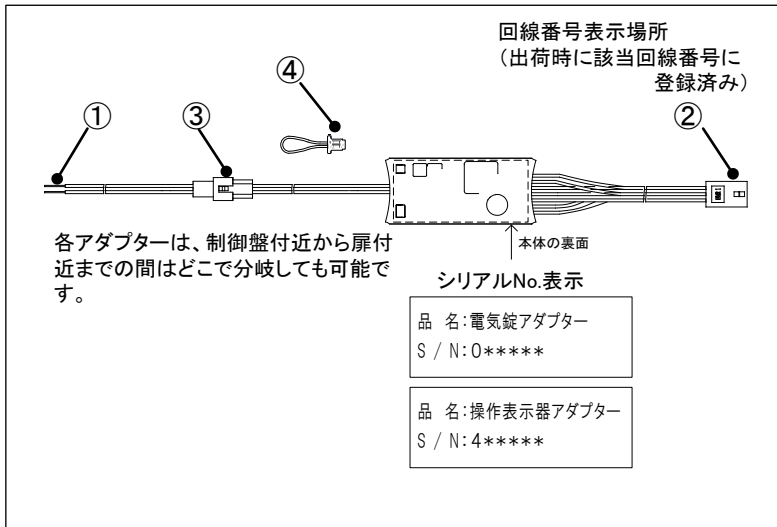
⑭コントロール基板

LCD画面と表示灯、ボタンスイッチを搭載しています。
パネルの裏側に実装されています。

⑮電源基板

商用 AC100V を入力し、DC24V 電源を出力します。

2-2.電気錠アダプターおよび操作表示器アダプター



①通信ケーブル

電気錠制御盤に接続するケーブルです。
2線アダプター端子に接続します。

②電気錠（操作表示器）ケーブル

電気錠（操作表示器）に接続するケーブ
ルです。接続方法は、「4-3.電気錠と電気
錠アダプターの接続」および「4-4.オブシ
ョンの接続」をご参照ください。

③中継コネクタ

通信ケーブルの中継用コネクタです。

④CH 切替用ループコネクタ(CN1)

CH1 と CH2 を切り替えるコネクタです。
別途添付されているループコネクタの取付
け／取外しにより通信の周波数を切り替
えます。

ループコネクタ	CH 設定
取外し(出荷時)	CH1
取付け	CH2

工場出荷時はCH1に設定されています。
施解錠の応答が遅いなどの場合、CH2に
切り替えてください。(制御盤側の設定変
更も必要です)

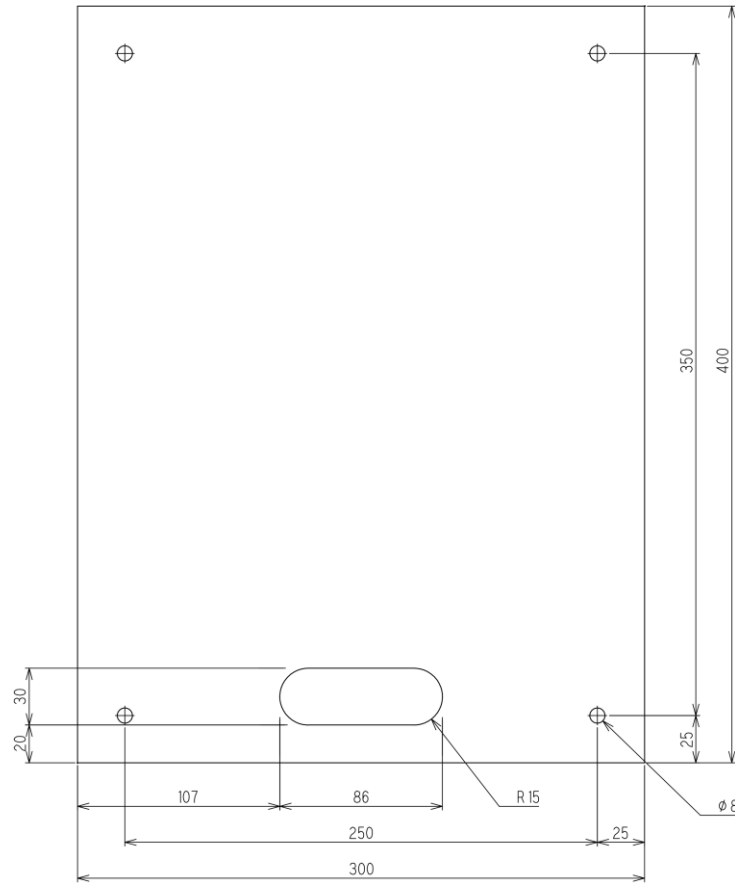
CH2を設定する場合はケーブル部分を中
継コネクタのケーブルに通してご使用くだ
さい。

3. 設置方法

■ 設置の手順

1

電気錠制御盤を取付ける壁面に、あらかじめ取付用の下穴と配線ケーブルを通すための通線孔を開けてください。

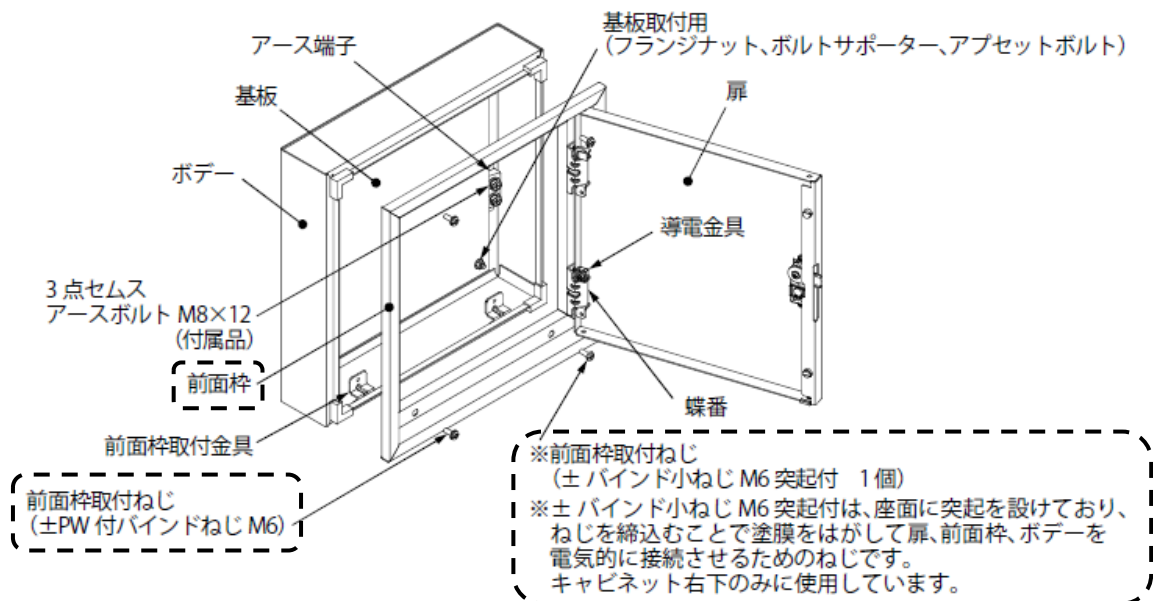


取付穴および壁面開口位置

2

前面枠取り外し

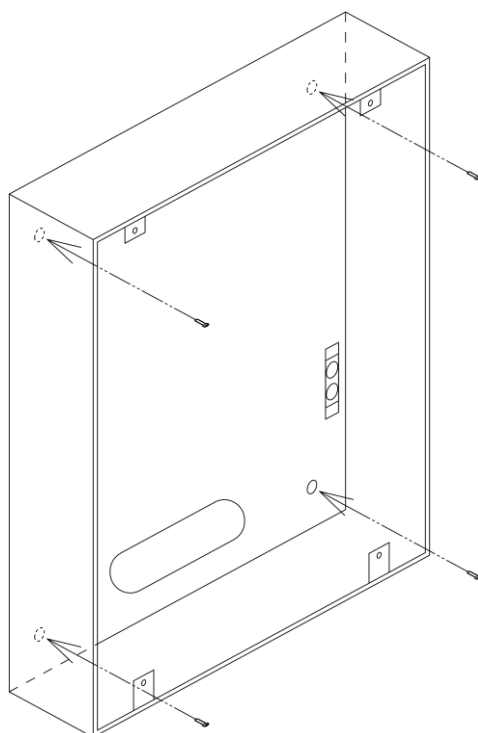
扉を開けて前面枠取付ねじ4箇所を外すと、前面枠と扉を一緒に取り外すことができます。



3

本体取付け

取付穴4箇所それぞれネジをしっかりとねじ込みます。

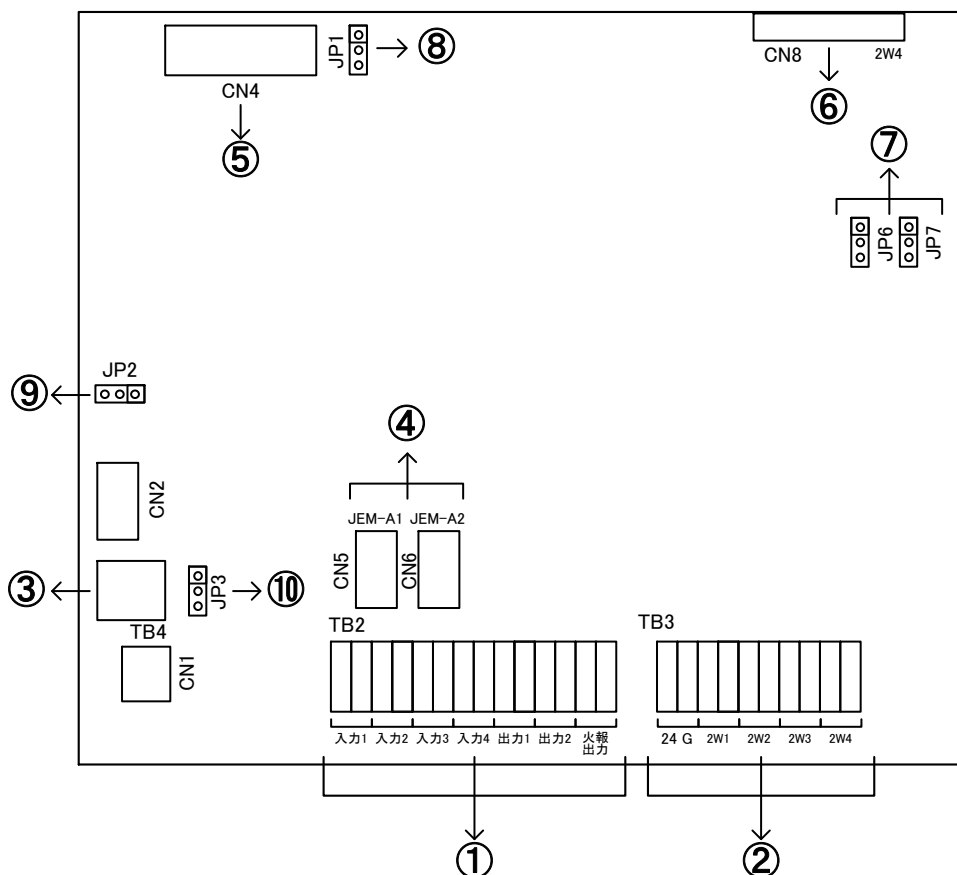
**4**

各種接続機器、外部機器と接続します(「4.接続方法」参照)。設定(「5.設定方法」参照)が終了してから前面枠を取付けます。このとき、ケーブルがカバーに挟まれていないことを必ず確認してください。

4. 接続方法

4-1. 端子説明

1) 電気錠制御基板 内部配置図⑬参照



①外部入出力端子(TB2)

入力1~4	各2極	無電圧 a/b 接点 接点容量 DC24V 0.1A 以上	以下の4種類から1つを選択できます。 一回解錠入力/連続解錠入力(ワンショット)/ 連続解錠入力(連続)/インターホン入力
出力1~2	各2極	無電圧 a/b 接点 接点容量 DC24V 0.3A 以下	以下の5種類の出力から1つを選択できます。 リモート出力/自動扉出力/解錠出力/開扉出力/警報 出力
火報出力	各2極	無電圧 a 接点 接点容量 DC24V 0.3A 以下	火報入力カメイク中に連続メイク

②線重畳端子(TB3)

+24V 出力	各1極	DC24V 出力	コモン電源
	各1極	GND	
2W1~4	各2極	2線重畳 DC24V 専用通信	電気錠アダプターを使用し、電気錠に接続

③UPS 停電用信号入力端子(TB4)

TB1	2極	使用しません。
-----	----	---------

④JEM-A コネクタ(CN5/CN6)

JEM-A	制御入力 無電圧 a 接点 接点容量 DC24V 0.1A 以上 モニター信号(スタティック信号) 接点容量 DC24V 0.3A 以下	JEM-A 対応機器を接続します 日本電機工業会規格 「HA 端子(JEM-A)JEM1427」に準拠
-------	--	---

⑤工場設定用コネクタ(CN4)

CN4	14 極	工場設定用
-----	------	-------

⑥追加2線基板用コネクタ(CN8)

CN8	8 極	追加2線基板接続用であり、通常時使用しません。
-----	-----	-------------------------

⑦追加2線基板使用 有/無 設定端子(JP6~7)

JP6 JP7	回線4の追加2線基板 無しの場合	1-2 接続(出荷時設定)
	回線4の追加2線基板 有りの場合	2-3 接続

⑧メーカー使用 設定端子(JP1)

JP1	運用時	1-2 接続(出荷時設定)
	メーカー使用時のみ	2-3 接続

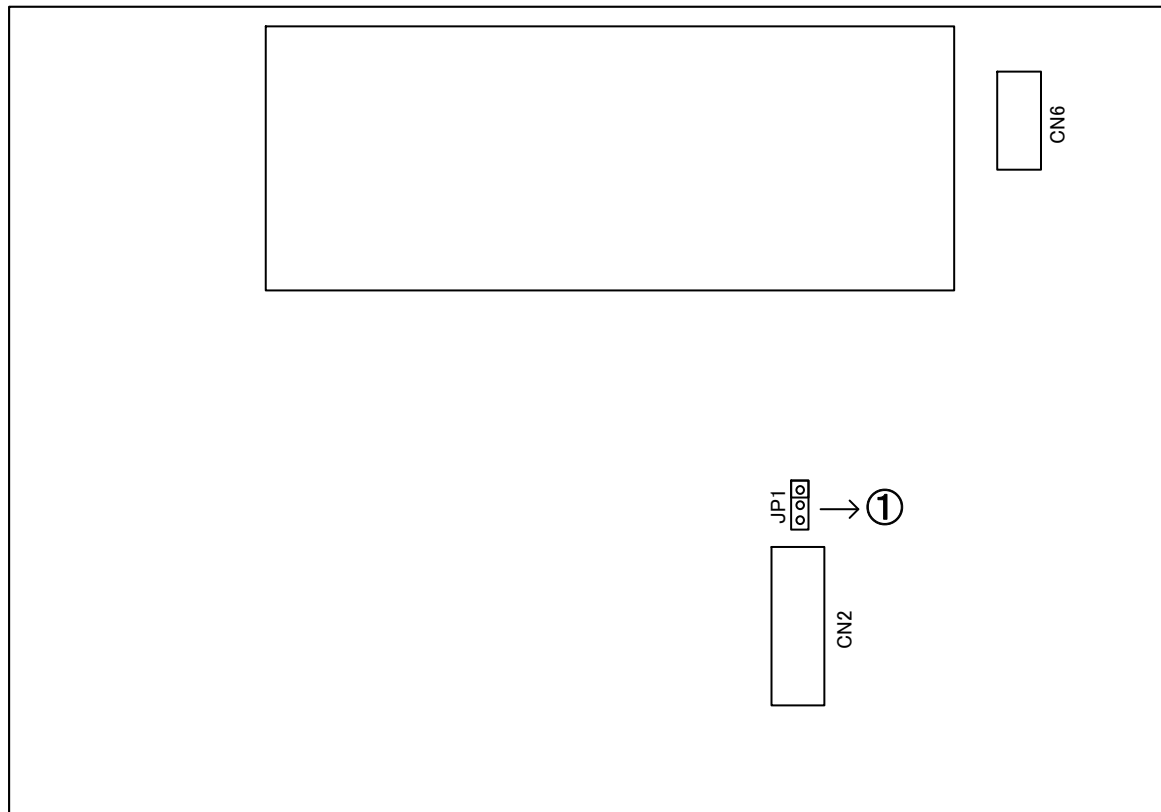
⑨終端抵抗 設定端子(JP2)

JP2	終端有り	1-2 接続(出荷時設定)
	終端無し	2-3 接続

⑩UPS 停電用信号 設定端子(JP3)

JP3	1-2 接続(出荷時設定)とし変更ありません。
-----	-------------------------

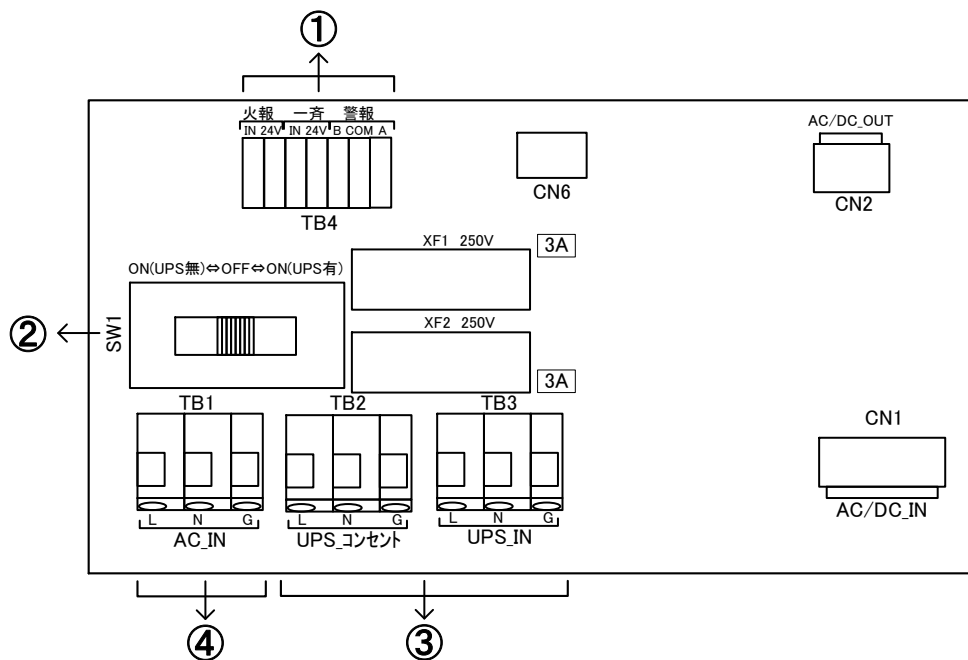
2) コントロール基板 内部配置図⑭参照



①メーカー使用 設定端子(JP1)

JP1	運用時	1-2 接続(出荷時設定)
	メーカー使用時のみ	2-3 接続

3) 電源基板 内部配置図⑮参照
電源基板部



①外部入出力端子 (TB4)

火報	2 極	無電圧 a 接点 (連続) 接点容量 DC24V 0.1A 以上	火報入力 メイク時火報解錠
一斉	2 極		一斉解錠入力 メイク時一斉解錠
警報	3 極	無電圧 a/b 接点 (連続) 接点容量 DC24V 0.3A 以下	代表警報出力 警報発生中に連続メイク

②電源切替えスイッチ (SW1)

ON(UPS 無)	電源投入となります。
OFF	OFF の位置にて制御盤の電源を停止します。
ON(UPS 有り)	使用しません。

③UPS 用 AC 入出力端子 (TB2~3)

UPS コンセント	使用しません。
UPS_IN	

④AC電源入力端子 (TB1)

AC_IN	L] AC100V
	N	
	G	FG

4-2. 対応電気錠

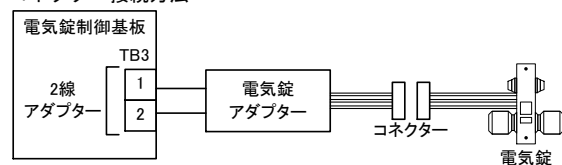
以下に対応可能な電気錠を示します。

電気錠種	各社電気錠型式								モード対応			
	株式会社 シブタニ	美和ロック 株式会社	株式会社 ゴール	合資会社 掘商店	ロックマン ジャパン 株式会社	三協立山 株式会社	株式会社 ユーシン・ ショウワ	株式会社 ウエスト	A	B	PA	PB
通電時施錠型電気錠	AEE, C-EE-55	AUR,AURA, ALR,ALRA, AMR,AMRA, ALGR50	ESR,ELR, ESRP, ELRP, CMR	6112,6122, 6212,6222, 8102					○	○	○	○
通電時解錠型電気錠	AEN, C-EN-55	AUT,AUTA, ALT,ALTA, AMT,AMTA, ALGT50	EST,ESTP, ELTP,ESB, ELT,ELB, ESM,ELM, EXM,CMT, EUT,EUTP	6110,6120, 6210,6220, 8100					○	○	○	○
モータ式施錠型電気錠		AL3M,AFF	EM,AHEM, SXE	3452			EMX	E05	○	○	○	○
瞬時通電施錠型電気錠(有極)	C-ER-55	ALA,ALG50, AUS,ANS	EZS,EXS, ETS,CTES, ESS,ELS	6111,6121, 6211,6221					○	○	○	○
瞬時通電施錠型電気錠(無極)		ALS,AMS							○	○	○	○
通電時解錠型ストライク		AST	ACS-14	3103,3106, 3020N					○	○	○	○
通電時施錠型ストライク		ASR	ACS-13	3123,3126					○	○	○	○
瞬時通電施錠線返型ストライク電磁錠				3110					○	○	○	○
					LC-4500FS, LC-4500DLS S, LC-4700DLS S, LC-EM275DS S				○	○	○	○
自動扉(開扉あり)												
自動扉(開扉なし)												
採風錠	SWL-110-SN	EL101				EL101						

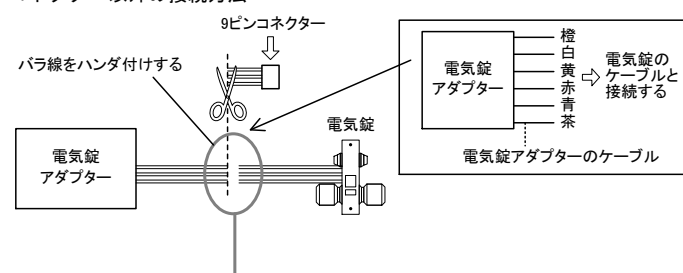
4-3. 電気錠と電気錠アダプターの接続

電気錠アダプターの通信ケーブルは電気錠制御基板の2線アダプター端子に接続します。(「4-1.端子説明」参照)
電気錠ケーブル側のコネクタが使用できない場合は、コネクタを切断して下図を参照し接続してください。

コネクタ接続方法



コネクタ以外の接続方法



以下にコネクタと配線色の異なる錠種について記載します。

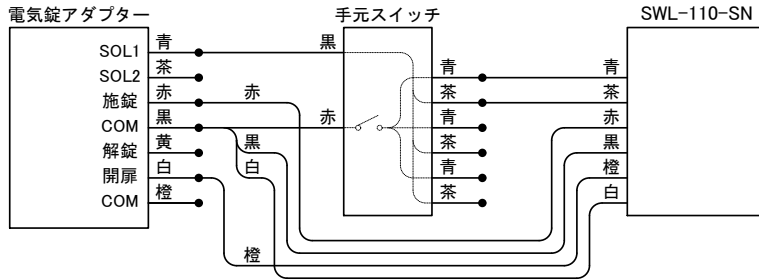
また、錠種によっては変換アダプターを必要としますので電気錠メーカーに確認をお願いします。

■ 株式会社シブタニ

電気錠ケーブルのコネクタを切断して、下表の電線をそれぞれハンダ付けの上、必ず絶縁処理を行ってください(“-”は使用しない線です)。SWL-110-SN で手元スイッチを使用する場合の接続は下図をご参照ください。

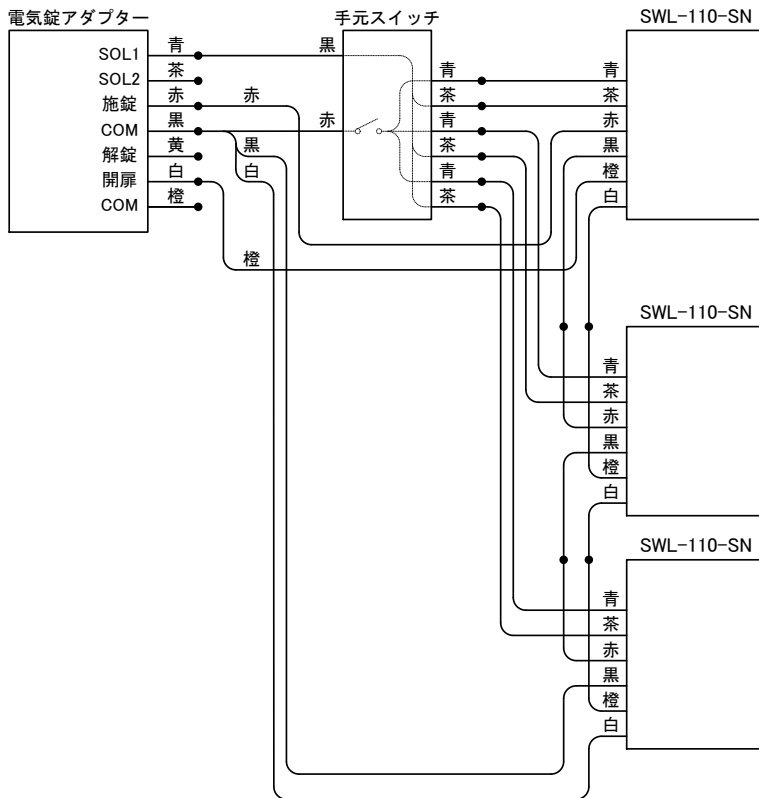
		電気錠アダプター						
		橙	白	黄	黒	赤	茶	青
株式会社シブタニ	C-EN-55, C-EE-55	赤 黄	青	—	—	黒	—	白
	C-ER-55	黄	青	緑	—	黒	赤	白
	SWL-110-SN (手元スイッチなしの場合)	—	橙	—	黒 白 茶	赤	—	青

SWL-110-SN (手元スイッチで1台制御の場合)



● は半田付けをして絶縁処理をして下さい。

SWL-110-SN (手元スイッチで3台一括制御の場合)



● は半田付けをして絶縁処理をして下さい。

■ 美和ロック株式会社

通常はコネクタ接続のみで対応します。但し EL-101 はコネクタでの接続はできませんので、電気錠ケーブルのコネクタを切断して、下表の電線をそれぞれハンダ付けの上、必ず絶縁処理を行ってください。

		電気錠アダプター						
		橙	白	黄	黒	赤	茶	青
美和ロック株式会社	EL-101	灰	白	黄	黒	赤	茶	青

■ 株式会社ゴール

電気錠ケーブルのコネクターを切断して、下表の電線をそれぞれハンダ付けの上、必ず絶縁処理を行ってください（“－”は使用しない線です）。

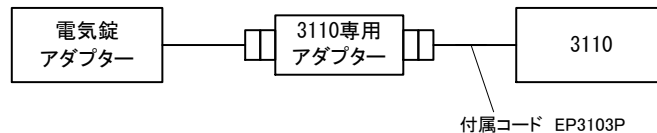
		電気錠アダプター						
		橙 青	白 白	黄 茶	黒 －	赤 黄	茶 赤	青 緑
株式会社ゴール	EUT,EUTP	青	白	茶	－	黄	赤	緑
	EST, ESTP, ELTP, ESB, ELT, ELB, ESM,ELM, EXM, ESR,ELR, ESRP, ELRP	青	白	－	－	茶	緑	赤
	CMR ,CMT	黒	橙	－	青	黄	緑	赤
	EZS ,EXS, ETS,CTES, ESS,ELS	緑	白	橙	－	黄	茶	赤
	AHEM, EM, SXE	青	白	茶	－	黄	赤	緑
	ACS-13,ACS-14	－	赤	－	白 黄 緑	紫	－	肌

■ 合資会社堀商店

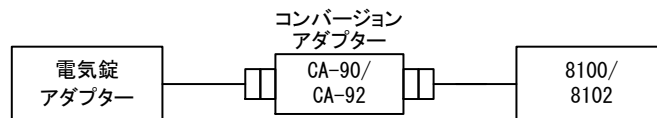
電気錠ケーブルのコネクターを切断して、下表の電線をそれぞれハンダ付けの上、必ず絶縁処理を行ってください（“－”は使用しない線です）。3110 の場合は 3110 専用アダプターを使用してコネクタ接続のみで対応します。8100/8102 の場合はコンバージョンアダプターCA-90/CA-92 を使用してコネクタ接続のみで対応します。

		電気錠アダプター						
		橙 灰	白 白	黄 －	黒 －	赤 青	茶 黒	青 赤
合資会社堀商店	6110, 6120, 6210, 6220	灰	白	－	－	青	黒	赤
	6112, 6122, 6212, 6222	灰	白	－	－	青	黒	黄
	3103, 3106, 3020N	灰	白	－	茶	青	黒	赤
	3123, 3126	灰	白	－	茶	青	黒	黄
	6111, 6121, 6211, 6221	灰	白	緑	－	青	赤	黄
	3452	茶	緑	灰	－	白	黒	赤

3110 の場合



8100/8102 の場合



■ ロックマンジャパン株式会社

電気錠ケーブルのコネクターを切断して、下表の電線をそれぞれハンダ付けの上、必ず絶縁処理を行ってください（“－”は使用しない線です）。

		電気錠アダプター						
		橙 －	白 －	黄 －	黒 黒	赤 緑	茶 黄	青 茶
ロックマンジャパン株式会社	LC-4500FS	－	－	－	黒	緑	黄	茶
	LC-4500DLSS	灰	白	－	緑	橙	黄	茶
	LC-4700DLSS	薄青	桃	－	黒 灰	緑 白	黄	茶
	LC-EM275DSS	紫 紫	緑 緑	－	黄	青	黒	赤

注) DC24V 接続です。錠種に応じてロックマンジャパンの定める入力電源に応じた配線方法を行ってください。

■ 三協立山株式会社

電気錠ケーブルのコネクターを切断して、下表の電線をそれぞれハンダ付けの上、必ず絶縁処理を行ってください。

		電気錠アダプター						
		橙 灰	白 白	黄 黄	黒 黒	赤 赤	茶 茶	青 青
三協立山株式会社	EL-101							

■ 株式会社ユーシン・ショウワ

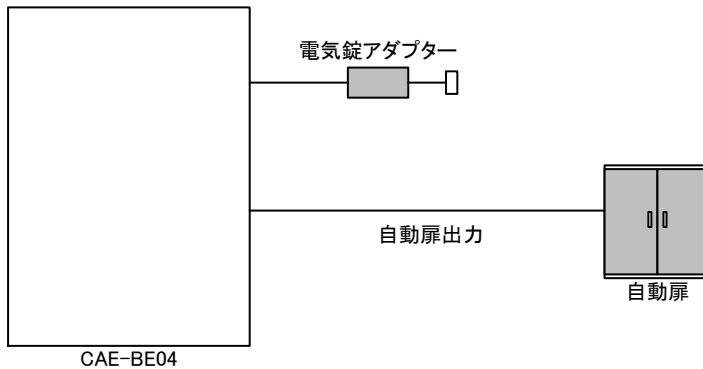
電気錠ケーブルのコネクターを切断して、下表の電線をそれぞれハンダ付けの上、必ず絶縁処理を行ってください（“-”は使用しない線です）。

		電気錠アダプター						
		橙 黄	白 緑	黄 柿	黒 -	赤 青	茶 黒	青 赤
株式会社ユーシン・ショウワ	EMX							

■ 自動扉

1) 自動扉アダプターを使用しない場合

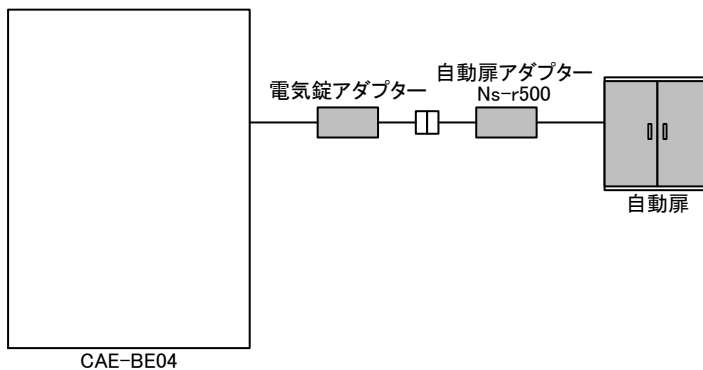
電気錠制御基板の自動扉出力に接続します。



※自動扉を自動扉出力に接続した場合でも電気錠アダプターを使用する必要があります。
必ず電気錠アダプターを接続してください。

2) 自動扉アダプターを使用する場合

電気錠アダプターの先にオプションの自動扉アダプターを接続し、自動扉アダプターからの接点出力を使用します。



4-4. オプションの接続

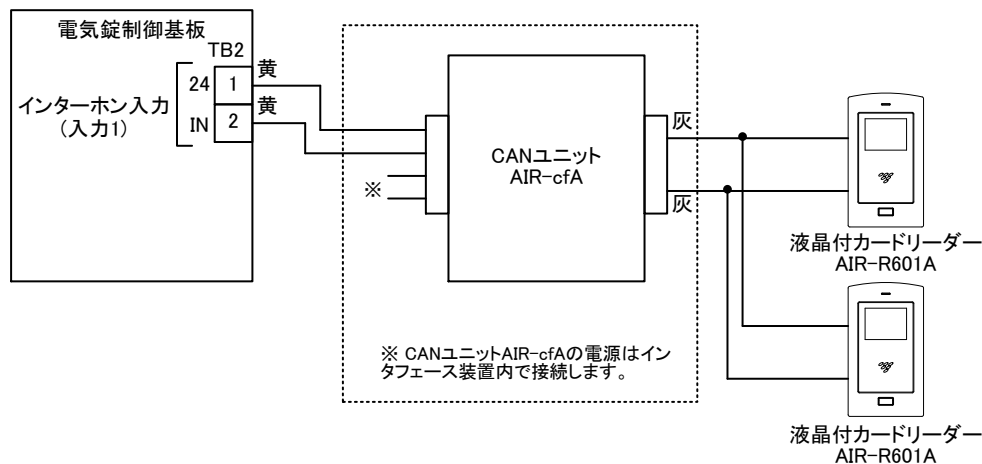
別売のインタフェース装置が必要になります。詳細については対象装置の取扱説明書をご参照ください。

■ 液晶付カードリーダー AIR-R601A

1) CAN ユニット AIR-cfA を使用する場合(1ゲートで両面使用可能です。)

CAN ユニット AIR-cfA の電源はインタフェース装置内で接続します。

AIR-R601A の2線は AIR-cfA の灰色の線に接続します。AIR-cfA からの照合出力は電気錠制御基板のインターホン入力に接続します。入力1をインターホン入力に設定して接続の場合を示します。

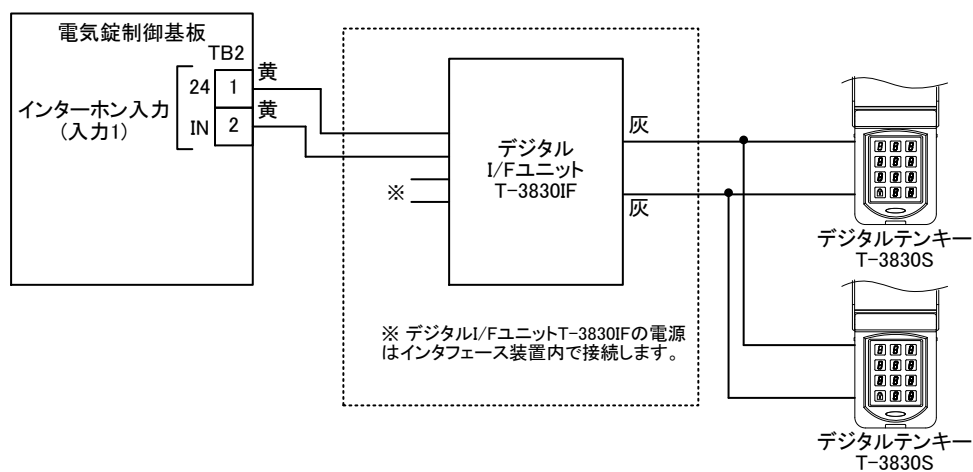


■ デジタルテンキー T-3830S

1) デジタルテンキーI/Fユニット T-3830IF を使用する場合

デジタルI/Fユニット T-3830IF の電源はインタフェース装置内で接続します。

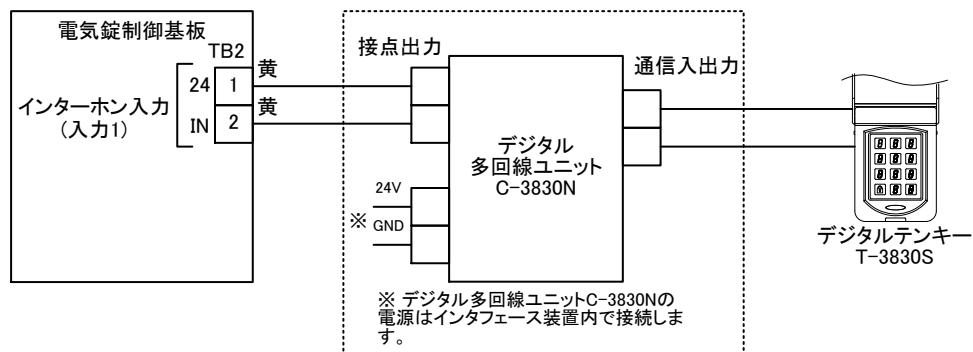
T-3830S の2線は T-3830IF の灰色の線に接続します。T-3830IF からの照合出力は電気錠制御基板のインターホン入力に接続します。入力1をインターホン入力に設定して接続の場合を示します。



2) デジタル多回線ユニット C-3830N を使用する場合

※ デジタル多回線ユニット C-3830N の電源はインタフェース装置内で接続します。

T-3830S の2線は C-3830N の通信入出力端子に接続します。C-3830N からの接点出力は、該当する回線のインターホン入力に接続します。入力1をインターホン入力に設定して接続の場合を示します。



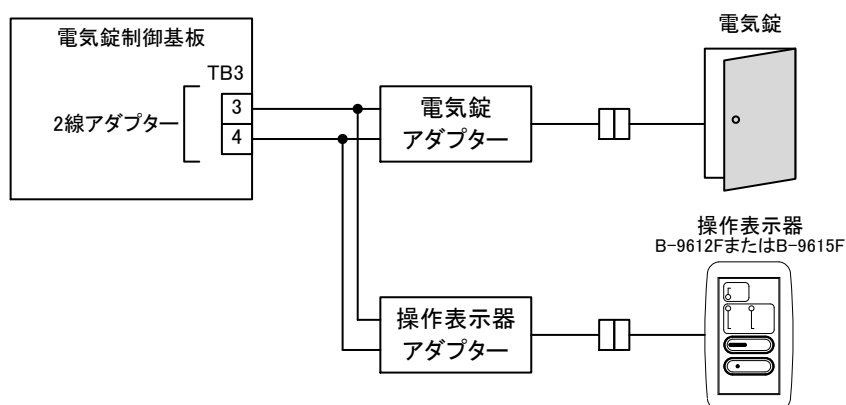
■ 操作表示器

1) 操作表示器アダプターを使用する場合

① B-96 シリーズ

対象操作表示器: B-9615F/B-9612F

操作表示器アダプターの通信ケーブルは電気錠制御基板の2線アダプター端子に接続します。(「4-1.端子説明」参照) 操作表示器にはアダプターのコネクターをそのまま操作表示器に接続します。記載の端子台 TB は1回線目を示します。各々、使用回線に該当する端子台に接続してください。

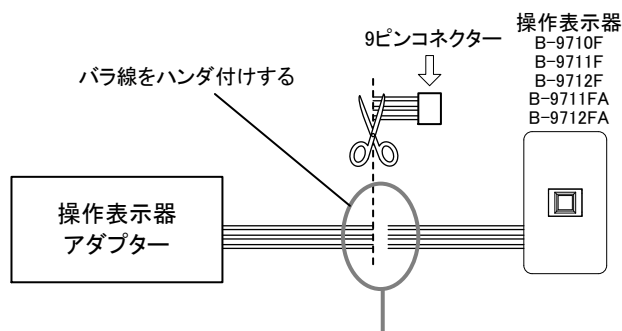


② B-97 シリーズ

対象操作表示器： B-9710F/ B-9711F/B-9712F/ B-9711FA/B-9712FA

操作表示器アダプターの通信ケーブルは電気錠制御基板の2線アダプター端子に接続します。
 (「4-1.端子説明」参照) 操作表示器のコネクターを切段して、下表の電線をそれぞれハンダ付けの上、絶縁処理を行ってください。(“-”は使用しない線となります)。

※使用しない線は、必ず絶縁処理を行ってください。



	操作表示器アダプター						
	黒	赤	緑	茶	白	黄	青
B-9710F	橙	-	茶	-	-	-	-
B-9711F	橙・赤	-	茶	-	-	黄	-
B-9712F	橙・赤	-	茶	-	白	黄	-
B-9711FA	橙・赤・緑	-	茶	緑	-	黄	-
B-9712FA	橙・赤・緑	-	茶	緑	白	黄	-

5. 設定方法

5-1. 初期設定

工場出荷時設定値

No	設定項目	設定内容	工場出荷時 設定値
1	ゲート使用	ゲートの使用/未使用	未使用
2	電気錠種	各ゲートに接続されている電気錠種	AEE,C-EE-55,AUR,ESR
3	通信周波数	アダプター側も同様	CH1
4	電気錠アダプター モード	電気錠アダプターの動作モード (A,B,PA,PB モード)	A モード
5	解錠時間	ゲートの解錠時間	10 秒
6	開扉時間	開扉警報時間	30 秒
7	電気錠アダプター ID	回線に接続されている電気錠アダプターの ID	回線毎に設定済み
8	警報あり/なし	警報の使用/未使用 (開扉、こじあけ、施錠不良、解錠不良、通信異常)	通信異常のみ未使用
9	停電時解錠	停電時解錠動作の使用/未使用	未使用
10	一斉・火報解錠	一斉、火報解錠動作の使用/未使用	使用
11	タイマー	・タイマー動作の使用/未使用 ・解錠時間帯、曜日 ・ホリデー	未使用
12	電気錠動作回数 20 万回警報	電気錠動作回数 20 万回警告の使用/未使用	使用
13	インターロック グループ	各回線のインターロックのグループ番号	未設定
14	インターロック モード ※1	インターロックのモード	施錠スタート
15	LED パターン	パターン 1:施錠時に緑色、解錠時に赤色 パターン 2:施錠時に消灯、解錠時に点灯	パターン 1
16	時刻表示	運用画面への時刻表示の有り無し	なし

No	設定項目	設定内容	工場出荷時 設定値
17	ブザー鳴動	警報発生によるブザー鳴動の有り無し	あり
18	ブザー自動停止	警報発生によるブザー鳴動の自動停止有り無し	あり
19	入力端子	種別設定	1回解錠入力 a 接点
20	出力端子	種別設定	リモート出力 a 接点
21			

※1：インターロックモードは、全回線で共通となります。

5-2. 設定手順

以下の手順にて制御盤の基本設定を行ってください。時計など、使用しない機能は設定不要です。

1) 電気錠アダプターを接続する

電気錠制御盤に電気錠アダプターを接続します。
→「4-3.電気錠と電気錠アダプターの接続」を参照してください。

2) 電源をONする

電気錠制御盤の電源をONにします。
→「4-1.端子説明3)①」を参照してください。

3) 設定モードに入る

設定ボタンを押し、設定モードに入ります。
→「5-3.設定モード」を参照してください。

4) 電気錠の設定をする

使用する電気錠種の設定をする場合
→「5-5.基本設定 ■電気錠の種類、モード、ブザー」を参照してください。

5) 電気錠アダプターのIDを登録する

回線に接続されている電気錠アダプターのIDを登録します。
電気錠アダプターの交換、回線入れ替えなどの場合に必要となります。
→「5-12.ID登録 ■電気錠アダプターIDの登録」を参照してください。

6) 使用ゲートを設定する

使用する回線の設定を、使用回線数に応じて「1~4」に設定します。
使用しない回線は「*」に設定します。
→「5-6.使用回線 ■使用回線」を参照してください。

7) 運用モードに戻る

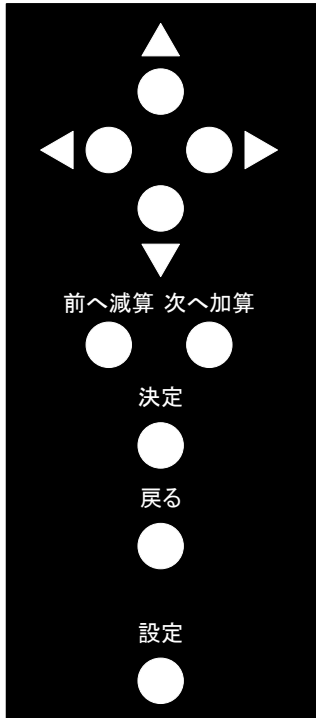
設定ボタンを押し、運用モードに戻ります。
→「6-1.運用モードの表示」を参照してください。

8) 動作テストする

設定した回線が盤面から施解錠、開閉扉の操作や表示が正しく行われているかを確認します。
→「6-2.解錠操作」を参照してください。

■ 設定モード時のボタン操作

以下の9つのボタンで《設定メニュー》を操作します。
○の部分がボタンとなります。



下表《設定メニュー》で①基本設定、②使用回線で⑦までの項目切り替えに使用します。⑦→⑥→⑤・・・→①→⑦の順に移動します。先頭のメニューを表示している場合は、最終のメニューに移動します。LCD画面内にカーソルが表示されている場合は、設定する内容の選択を1つ戻すことができます。



下表《設定メニュー》で①基本設定、②使用回線で⑦までの項目切り替えに使用します。①→②→③→④・・・→⑦→①の順に移動します。最終のメニューを表示している場合は、先頭のメニューに移動します。LCD画面内にカーソルが表示されている場合は、設定する内容の選択を1つ進めることができます。



メニュー内で、前の設定画面を表示させる場合に押します。先頭の設定画面を表示している場合は、最終の設定画面に移動します。LCD画面内にカーソルが表示されている場合は、設定する内容の選択を1つ戻すことができます。数字の桁を移動する場合にも使用します。



メニュー内で、次の設定画面を表示させる場合に押します。先頭の設定画面を表示している場合は、最終の設定画面に移動します。LCD画面内にカーソルが表示されている場合は、設定する内容の選択を1つ進めることができます。数字の桁を移動する場合にも使用します。

前へ減算

数値を設定する際に、数値を減算する場合に押します。確認画面で「Yes」「No」を切替える場合にも使用します。

次へ加算

数値を設定する際に、数値を加算する場合に押します。確認画面で「Yes」「No」を切替える場合にも使用します。

決定

変更した設定を確定する場合に押します。変更したい設定メニューを確定する場合にも押します。

戻る

1つ上の階層に戻る場合に押します。

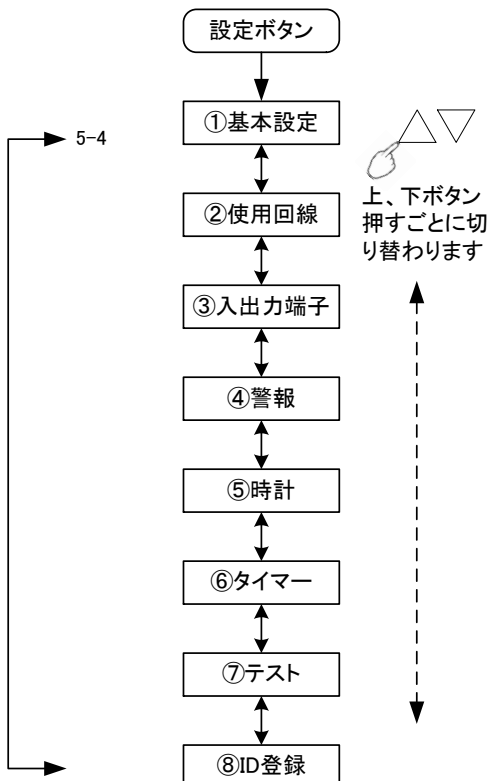
設定

設定メニュー、運用画面の切替をする場合に押します。

■ 液晶表示の流れ

設定画面の液晶表示の流れを以下に示します。

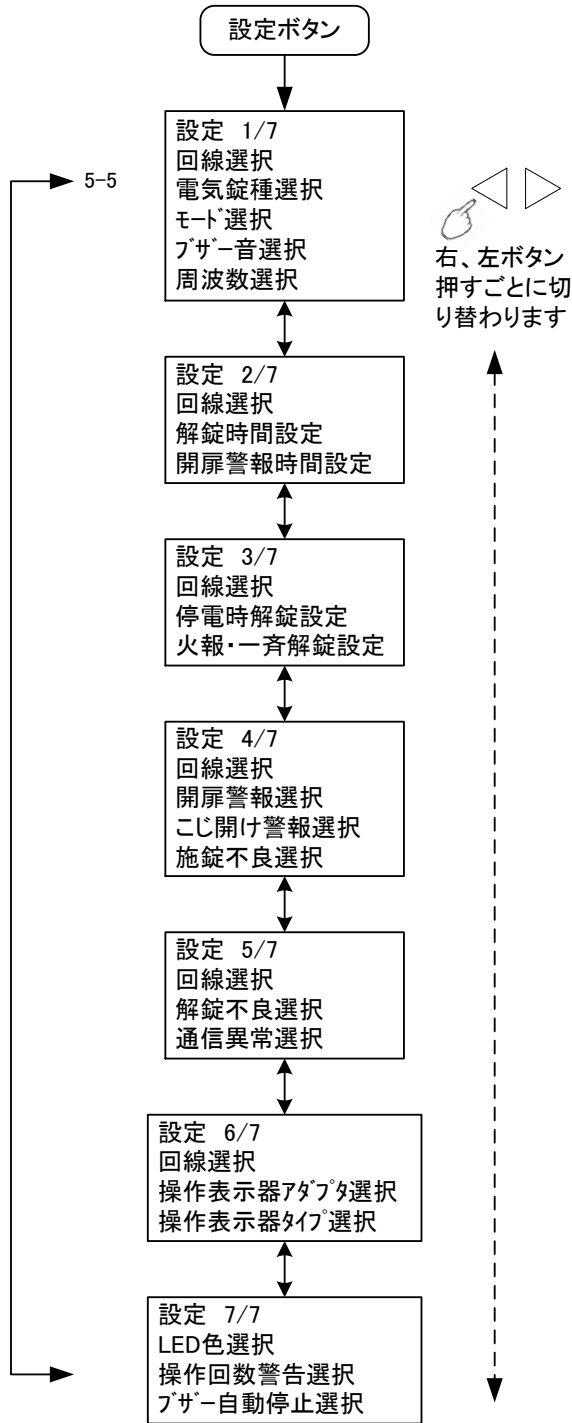
《項目5-3 設定メニュー》



次ページ以降の①基本設定(5-3項)②使用回線 等に対応します。内容の説明は5-3項より記載します。

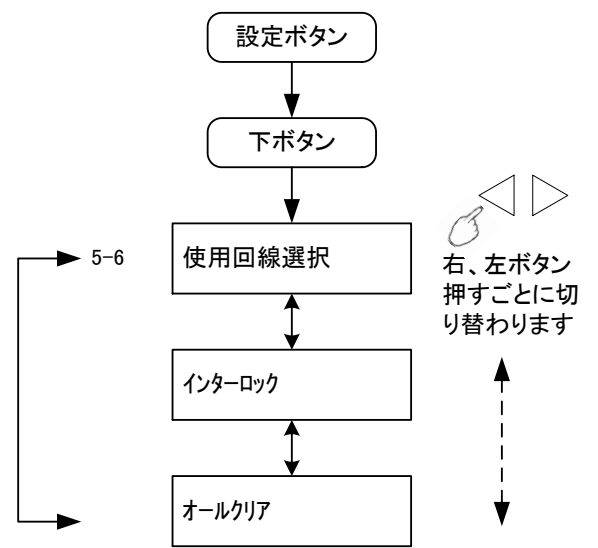
上、下ボタン
押すごとに切り替わります

①基本設定



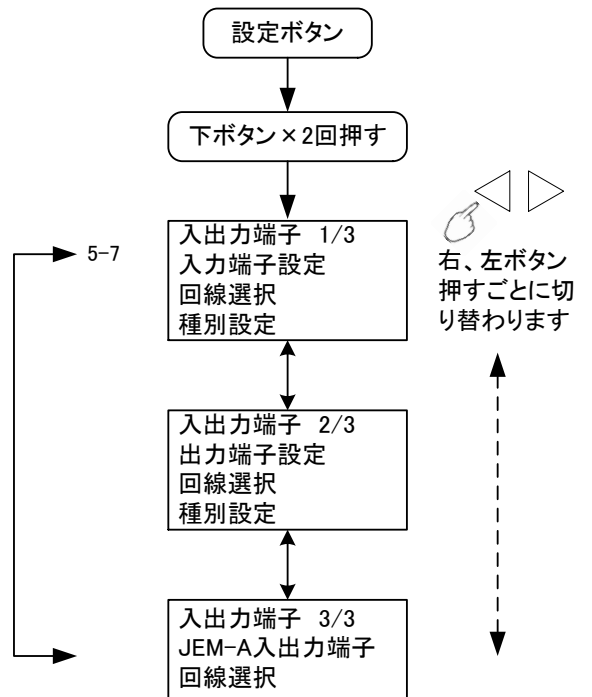
各画面で決定ボタンを押すと、設定変更が可能となります

②使用回線



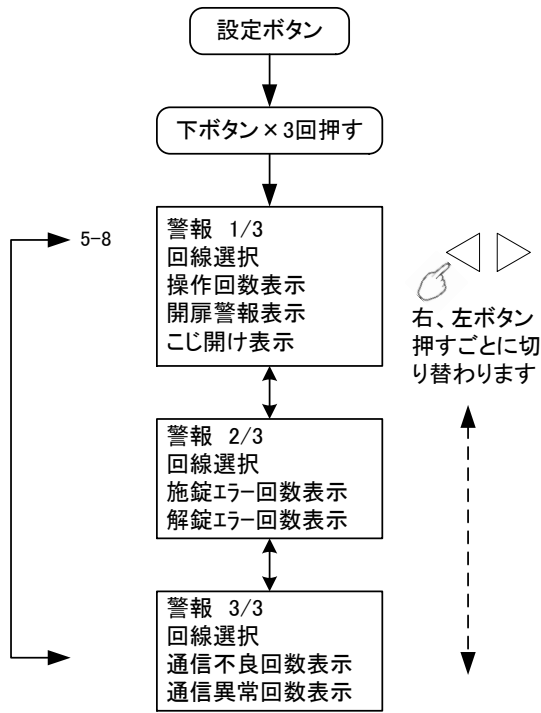
各画面で決定ボタンを押すと、設定変更が可能となります

③入出力端子



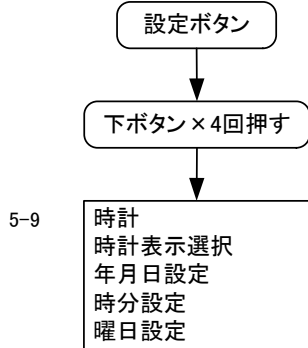
各画面で決定ボタンを押すと、設定変更が可能となります

④警報



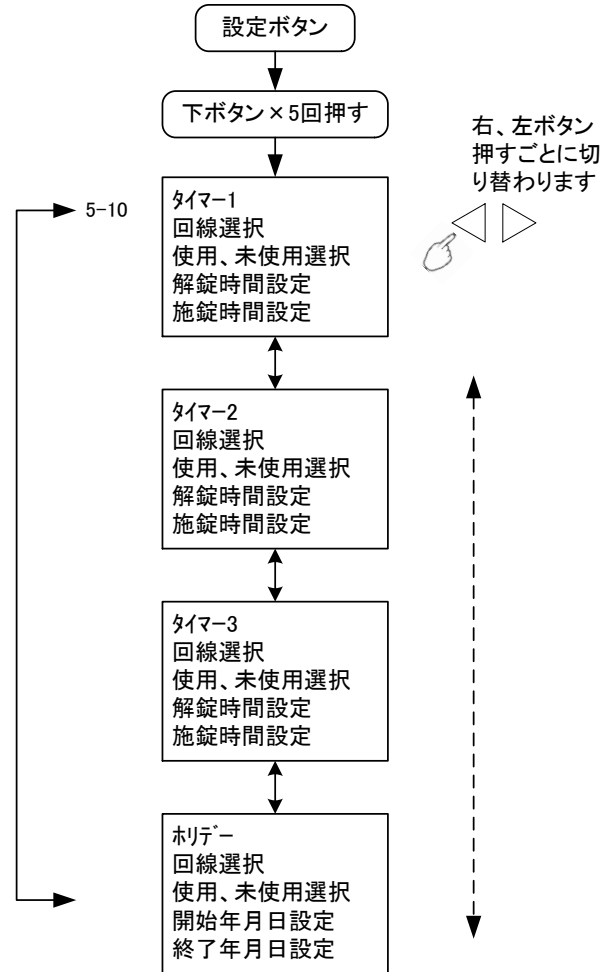
各画面で決定ボタンを押すと、設定変更が可能となります

⑤時計



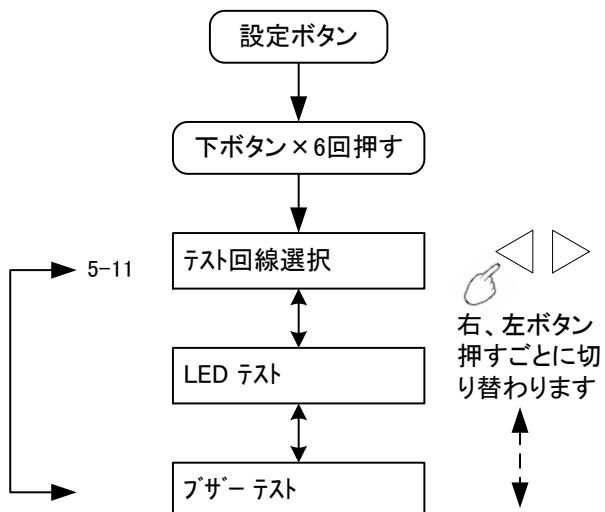
決定ボタンを押すと、設定変更が可能となります

⑥タイマー



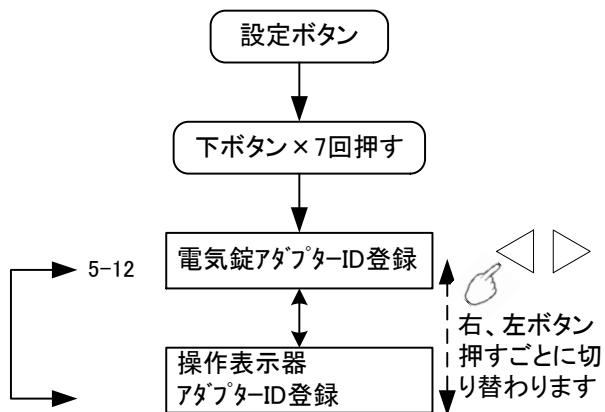
各画面で決定ボタンを押すと、設定変更が可能となります

⑦テスト



各画面で決定ボタンを押すと、設定変更が可能となります

⑧ID登録



各画面で決定ボタンを押すと、設定変更が可能となります

5-3. 設定モード

制御盤の設定は、設定モードに切替えて行います。

■ 設定モードへの切替え

制御盤のカバーを外し、以下の手順で設定モードに切替えます。

①設定ボタンを押す

LCD の最上段、左に「セッテイ 1/7」画面が表示されます。
設定は、カバーを外したまま行います。

②設定終了後、設定ボタンを押す

運用モードに戻り、LCD 画面が通常の表示(カイジョウ、カイヒ)に戻ります。制御盤の扉を閉めます。

5-4. 設定メニュー

設定メニューは、「基本設定」、「使用回線」、「入出力端子」、「警報」、「時計」、「タイマー」、「テスト」、「ID 登録」で構成されています。

⇒設定方法は、液晶表示の流れ《設定メニュー》を参照して下さい。

・基本設定

各ゲート(電気錠アダプター)の各種設定をする場合に使用します。

・使用回線、インターロック、オールクリア

使用回線、インターロックの設定および、オールクリアをする場合に使用します。

・入出力端子

入出力端子と JEM-A 入出力の端子番号、回線、種別の設定をする場合に使用します。

・警報

累積警報回数の表示および、累積警報回数をクリアする場合に使用します。

・時計

時刻の設定をする場合に使用します。

・タイマー

タイマーの設定をする場合に使用します。

・テスト

施工時の通信テスト、LED テスト、ブザーテスト、バージョン表示をする場合に使用します。

・ID 登録

電気錠アダプターの ID を登録します。

上、下ボタンを押すとメニューが切替わります。
各種設定項目は以下のとおりです。

5-5. 基本設定

「基本設定」から各設定を行います。

⇒設定方法は、液晶表示の流れ①基本設定を参照して下さい。

■ 電気錠の種類、モード、ブザー、2 線通信

ゲートに使用する電気錠と、その動作モードを設定します。

①「セッテイ 1/7」の設定に入る

セッテイ 1/7 カイセン
AUR,ESR,6212,AEE
モード A ブザー アリ
シュウハスウ CHI

②設定するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、変更するゲート番号が表示されたら、決定ボタンを押します。「ゼン」を選択すると画面に表示されている項目について、全てのゲートを一括で設定することができます。

ゲートを選択したら、下ボタンを押します。

③電気錠を選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切替わりますので、選択したい内容を表示させます。

電気錠を選択したら、下ボタンを押します。

※下表以外の電気錠も使用可能です。使用可能な電気錠種は「4-2.対応電気錠」を参照願います。

表示	設定電気錠
AEE,C-EE-55,AUR,ESR	通電時施錠型電気錠※
AEN,C-EN-55,AUT,EST	通電時解錠型電気錠※
AL3M,EM,E05	モータ式施解錠型電気錠※
C-ER-55,AUS,EZS,6221	瞬時通電施解錠型電気錠(有極)※
ALS,AMS	瞬時通電施解錠型電気錠(無極)※
AST,ACS-14,3106	通電時解錠型ストライク
ASR,ACS-13,3126	通電時施錠型ストライク
3110	瞬時通電施解錠繰返型ストライク
LC-4500DLSS	電磁錠
AD カヒアリ	自動扉(開扉あり)
ADN カヒナシ	自動扉(開扉なし)
EL101(ミワロック)	採風錠(美和ロック)
EL101(サンキョウ)	採風錠(三協立山)
SWL-110-SN (シブタニ)	採風錠(シブタニ)
ジドウハンパツ	自動判別※1 (個別ゲートの設定のみ)

※1 扉を閉扉してから自動判別を実施してください。
自動判別は上記※印の電気錠種以外は判別できないかまたは、誤った錠種と判別する場合があります。

自動判別が出来ない場合は以下のとおり表示されますので、手動で設定してください。

セッテイ 1/7 カイセン 1
ジドウハンパツ フウデス

④動作モードを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切替わりますので、選択したい内容を表示させます。
モードを選択したら、右ボタンを押します。

設定	説明
A モード	自動施錠するモード
B モード	サムターン動作と同様に、解錠、施錠を繰り返すモード※1
PA モード	電源投入後に無操作の場合にタイマーを保留する A モード
PB モード	電源投入後に無操作の場合にタイマーを保留する B モード

※1 連続通電タイプの電気錠で通電していない場合、手動操作による B モード動作はできません。

⑤ブザー音あり・なしを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切替わりますので、選択したい内容を表示させます。
ブザー音あり・なしを選択したら、下ボタンを押します。

設定	説明
アリ	警報や火報時にブザー音を鳴らす
ナン	警報や火報時にブザー音を鳴らさない

※警報のあり・なし選択は別の項目で設定が可能です。

⑥2線通信の周波数を選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
CH1	58kHz
CH2	158kHz

※施解錠の動作に遅延がある、動作しないなどの場合 CH を切り替えてください。

※電気錠アダプターの CH 切り替え方法は、「2-2.電気錠アダプター」をご参照ください。

⑦設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

■ 解錠・開扉時間

解錠時間は、電気錠が解錠してから自動施錠するまでの時間を設定します。

開扉時間は、扉を開放する時間を設定します。扉を開扉し指定した時間が経過すると、開扉警報が発生します。

①「セッテイ 2/7」の設定に入る

右ボタンを押します。

セッテイ 2/7	カイセン	■*
カイジョウジカン	0010	
カイケイホウジカン	0030	

②設定するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、変更するゲート番号が表示されたら、決定ボタンを押します。「ゼン」を選択すると画面に表示されている項目について、全てのゲートを一括で設定することができます。

す。

ゲートを選択したら、下ボタンを押します。

③解錠時間を設定する

カーソルが4桁目にある状態で、次へ加算ボタンを押すと、1000 秒→2000 秒→5秒→10 秒→20 秒→30 秒→の順に切り替わります。

(1000 秒、2000 秒は任意時間設定となります)

任意時間設定では左右ボタンで桁を移動し、前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで任意の秒を設定します。

(1 から 2400 秒の範囲で設定可能です)

設定する時間を表示させます。

解錠時間を選択したら、下ボタンを押します。

④開扉時間を設定する

カーソルが4桁目にある状態で、次へ加算ボタンを押すと、任意時間設定→+10 秒→任意時間設定の順に切り替わります。

任意時間設定では、左右ボタンで1から3桁目にカーソルを移動し、前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで任意の秒を設定します。

(1 から 999 秒の範囲で設定可能です)

設定する時間を表示させます。

※+10 秒を選択した場合は、解錠時間+10 秒の設定になります。

⑤設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

■ 停電時解錠・火報・一斉解錠

停電時解錠は、停電時に解錠するゲートを設定します。停電時の動作には、別売オプションの UPS ハーネスの接続が必要です。

火報・一斉解錠は、一斉解錠操作(入力)時や、火報入力時に電気錠を解錠させる設定をします。

①「セッテイ 3/7」の設定に入る

右ボタンを押します。(×2 回)

セッテイ 3/7	カイセン	■*
テイデンジカイジョウ	ナン	
カホウ・イツセイカイジョウ	ナン	

②設定するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、変更するゲート番号が表示されたら、決定ボタンを押します。「ゼン」を選択すると画面に表示されている項目について、全てのゲートを一括で設定することができます。

ゲートを選択したら、下ボタンを押します。

③停電時解錠を設定する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
シヨウ	停電時、連続解錠となる(UPS、オプションハーネス使用時)
ミシヨウ	停電時、通常動作のままとなる

停電時解錠を選択したら、下ボタンを押します。

④火報・一斉解錠を設定する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
シヨウ	一斉・火報操作を行うと解錠する
ミシヨウ	一斉・火報操作を行っても解錠しない

⑤設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

■ 開扉警報・こじあけ警報・施錠不良

開扉警報、こじあけ警報、施錠不良の使用/未使用を設定します。

①「セットイ 4/7」の設定に入る

右ボタンを押します。(×3回)

セットイ 4/7	カイセン	■*
カイケイイウ	シヨウ	
ゴシヤケケイウ	シヨウ	
セシヨウフリヨウ	シヨウ	

②設定するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、変更するゲート番号が表示されたら、決定ボタンを押します。「ゼン」を選択すると画面に表示されている項目について、全てのゲートを一括で設定することができます。

ゲートを選択したら、下ボタンを押します。

③警報を選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
シヨウ	警報発生条件になったとき対象の警報を発生させる
ミシヨウ	警報発生条件になっても対象の警報を発生させない

④設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

■ 解錠不良・通信異常

解錠不良、通信異常の使用/未使用を設定します。

①「セットイ 5/7」の設定に入る

右ボタンを押します。(×4回)

セットイ 5/7	カイセン	■*
カイシヨウフリヨウ	シヨウ	
ツウシンイシヨウ	シヨウ	

②設定するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、変更するゲート番号が表示されたら、決定ボタンを押します。「ゼン」を選択すると画面に表示されている項目について、全てのゲートを一括で設定することができます。

す。

ゲートを選択したら、下ボタンを押します。

③警報を選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
シヨウ	警報発生条件になったとき対象の警報を発生させる
ミシヨウ	警報発生条件になっても対象の警報を発生させない

④設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

■ 操作表示器の入力タイプ・操作表示器アダプター使用/未使用

操作表示器の入力タイプ、操作表示器アダプターの使用/未使用を設定します。

①「セットイ 6/7」の設定に入る

右ボタンを押します。(×5回)

セットイ 6/7	カイセン	■*
ソウサヒョウジキ		
ニュウリョクシュベツ	ワンシヨット	
ソウサヒョウジキアダプタ	シヨウ	

②設定するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、変更するゲート番号が表示されたら、決定ボタンを押します。「ゼン」を選択すると画面に表示されている項目について、全てのゲートを一括で設定することができます。

ゲートを選択したら、下ボタンを押します。

③操作表示器の入力タイプを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
ワンシヨット	ボタンを押すごとに、解錠、施錠する
連続モード	ボタンを押している間は解錠し、ボタンを放すと施錠する

入力タイプを選択したら、下ボタンを押します。

④操作表示器アダプターの使用/未使用を選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
シヨウ	操作表示器アダプターを使用する
ミシヨウ	操作表示器アダプターを使用しない

⑤設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

■ 解錠 LED パターン・操作回数警告・ブザー自動停止

解錠時の LED パターン、操作回数警告、ブザー自動停止を設定します。

①「セッテイ 7/7」の設定に入る

右ボタンを押します。(×6回)
設定するゲートは選択できません。

セッテイ 7/7 カイセン ゼン 1-4
LED セ:ミドリ カイ:アカ
ソウサイスイケイコク ショウ
ブザー:ジトウテイ ショウ

②LED のパターンを設定する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
セ:ミドリ カイ:アカ	施錠時は緑色に点灯する 解錠時には赤色に点滅(点灯)する
セ:ショウトウ カイ:ミドリ	施錠時は消灯する 解錠時には緑色に点滅(点灯)する

LED のパターンを選択したら、下ボタンを押します。

③操作回数警告を設定する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
シヨウ	警告が表示する
ミシヨウ	警告は表示しない

20万回以上警告について

動作回数が20万回以上になるとメンテナンスを促す警告を LED にて表示します。メンテナンスの目安としてお考えください。

警告内容



解錠アイコン表示灯および施解錠表示灯が同時に 1 分間隔で 10 秒点滅表示します。電気錠使用回数カウント表示を確認すると警告が消え、10 万回後に再度警告が発生します。

操作回数警告を選択したら、下ボタンを押します。

④ブザー自動停止を設定する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
シヨウ	ブザー鳴動後 30 秒後に、自動で停止する
ミシヨウ	ブザーは自動で停止しない

⑤設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

5-6. 使用回線の設定

「使用回線」から各設定を行います。

⇒設定方法は、液晶表示の流れ②使用回線を参照して下さい。

■ 使用回線

使用する回線を設定します。

①「使用回線」の設定に入る

シヨカイセン
シヨカイセン 2*4

②使用回線を設定する

左右ボタンで設定する回線にカーソルを移動します。
前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

③設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

※使用する回線は数字を設定し、使用しない回線は*を設定します。

※回線数を超えて、使用回線の設定は行わないでください。

■ インターロック

インターロックのグループと、モードを設定します。
解錠スタートの場合、通信の遅延により開扉→施錠が遅れる場合があるため、施錠スタートでの使用を推奨します。

①「使用回線」の設定に入る

右ボタンを押し、決定ボタンを押します。

インターロック
グループ 210
モード セン ヨウスタート

②グループを設定する

左右ボタンで設定する回線へ移動します。次へ加算ボタンで 0→1→...→7→8→0 の順に切り替わりますので、グループ番号を表示させます。

グループ番号を表示したら、下ボタンを押します。

※上記の例では、回線 1、3 がグループ 1、回線 2 がグループ 2、回線 4 はインターロック未使用の設定になります。

③モードを設定する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
セジョウスタート	平常時は施錠／閉扉。同一グループ内の他ゲートが解錠、開扉すると解錠を禁止する
カイジョウスタート	本設定は遅延が発生する場合があります。平常時は解錠／閉扉。同一グループ内の他ゲートが開扉すると施錠する

④設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

■ オールクリア

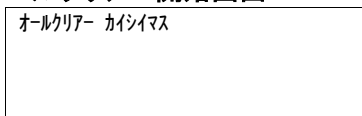
「基本設定」、「使用回線」、「タイマー」、「ID 登録」の設定を出荷設定に戻します。

①「使用回線」の設定に入る

右ボタンを押し(×2回)、決定ボタンを押します。

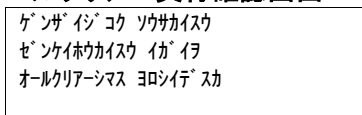


②オールクリアー開始画面



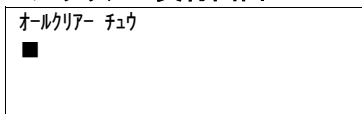
決定ボタンを押します。

③オールクリアー実行確認画面



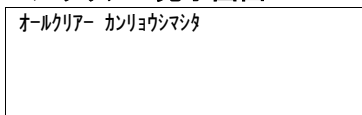
実行する場合は、決定ボタンを押します。キャンセルする場合は戻るボタンを押します。

④オールクリアー実行画面



※進行状況を■で表示します。

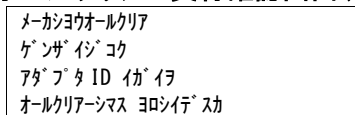
⑤オールクリアー完了画面



決定ボタンを押します。①の画面に戻ります。

※②オールクリアー開始画面で、「前へ」、「次へ」ボタンを同時に押しながら決定ボタンを押すと、メーカーリセットの実行確認画面となります。ここでは、時刻とアダプターID 以外のすべての設定、カウンターがクリアされます。

③' オールクリアー実行確認画面(メーカー使用)



5-7. 入出力端子

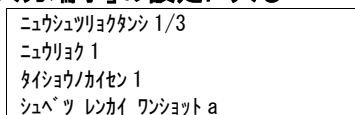
「入出力端子」から操作を行います。

⇒操作方法は、液晶表示の流れ③入出力端子を参照して下さい。

■ 入力端子設定

入力端子の設定を行います。

①「入力端子」の設定に入る



②端子番号を設定する

下ボタンを押し、入力端子番号にカーソルを移動します。前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで入力端子番号を変更させます。

③対象回線を設定する

下ボタンを押し、設定する回線にカーソルを移動します。前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで対象の回線を変更させます。

④種別を設定する

下ボタンを押し、設定する種別にカーソルを移動します。前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで種別を変更させます。

設定	説明
イッカイ a セッテン	ワンショットの一回解錠入力 a 接点
レンカイ ワンショット a	ワンショットの連続解錠入力 a 接点
レンカイ レベル a	レベルの連続解錠入力 a 接点
インターホン a セッテン	インターホンの解錠入力 a 接点
イッカイ b セッテン	ワンショットの一回解錠入力 b 接点
レンカイ ワンショット b	ワンショットの連続解錠入力 b 接点
レンカイ レベル b	レベルの連続解錠入力 b 接点
インターホン b セッテン	インターホンの解錠入力 b 接点

⑤設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

■ 出力端子設定

出力端子の設定を行います。

①「出力端子」の設定に入る

ニューシュツリヨクタン 2/3
シュツリヨク 1
タイショウ/カイセン 1
ジドウビラ a

②端子番号を設定する

下ボタンを押し、入力端子番号にカーソルを移動します。
前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで入力端子番号を変更させます。

③対象回線を設定する

下ボタンを押し、設定する回線にカーソルを移動します。
前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで対象の回線を変更させます。

④種別を設定する

下ボタンを押し、設定する種別にカーソルを移動します。
前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで種別を変更させます。

設定	説明
リモート a セッテン	リモート出力 a 接点
ジドウビラ a	自動扉出力 a 接点
カイショウ a セッテン	解錠時に発生する出力 a 接点
カイ a セッテン	開扉時に発生する出力 a 接点
ケイホウ a セッテン	警報時に発生する出力 a 接点
リモート b セッテン	リモート出力 b 接点
ジドウビラ b	自動扉出力 b 接点
カイショウ b セッテン	解錠時に発生する出力 b 接点
カイ b セッテン	開扉時に発生する出力 b 接点
ケイホウ b セッテン	警報時に発生する出力 b 接点

⑤設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押しします。

■ JEM-A 入出力端子設定

JEM-A 入出力端子の設定を行います。

①「JEM-A 入出力端子」の設定に入る

ニューシュツリヨクタン 3/3
JEM-A ニューシュツリヨク 1
タイショウ/カイセン 1

②端子番号を設定する

下ボタンを押し、入力端子番号にカーソルを移動します。
前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで入力端子番号を変更させます。

③対象回線を設定する

下ボタンを押し、設定する回線にカーソルを移動します。
前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで対象の回線を変更させます。

④設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押しします。

5-8. 警報の表示およびクリアー

「警報」から操作を行います。

⇒操作方法は、液晶表示の流れ④警報を参照して下さい。

■ 警報表示

各種警報の表示とクリアーを実施します。

①「警報」の設定に入る

ケイホウ 1/3	カセン	1
ソウサイク	0000000	
カイケイホウ	000000	
コジ アケ	000000	

② 表示するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、表示するゲート番号を選択します。

③警報のカウント数を表示する

左右ボタンで表示させたい項目が切り替わります。各ページに表示される内容は、以下の通りです。左右ボタンを押すことで、ページを移動することが出来ます。

・「ケイホウ 1/3」

操作回数
開扉警報回数
こじあげ回数

・「ケイホウ 2/3」

施錠不良回数
解錠不良回数

・「ケイホウ 3/3」

通信不良回数:電気錠制御基板-アダプター間の通信が3回連続して失敗するとカウントアップします。

通信異常回数:通信不良が3回連続して発生(10秒程度)するとカウントアップします。

■ 警報回数クリアー

各種警報のクリアーを実施します。

①警報のカウント数を表示する

上下ボタンでクリアーする警報回数にカーソルを移動させ、決定ボタンを押します。

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで「Yes」「No」が切り替わりますので、実行したい内容で決定ボタンを押します。

ケイホウ 1/3	カセン	1
ソウサイク		
ヨカリアシマス	ヨロシイデス	
No		

※操作回数クリアーの確認画面では、最初に「No」が表示されます。操作回数クリアー以外の確認画面では最初に「Yes」が表示されます。

5-9. 時計表示および設定

「時計」から操作を行います。5-10. タイマーの設定を使用しない場合は設定不要です。

⇒操作方法は、液晶表示の流れ④時計を参照して下さい。

■ 時計の表示設定

時計の表示/非表示を設定します。

①「時計」の設定に入る

トキ	ヒョウジ	1
ネ 2017	ツキ 12	ニチ 25
ジ 12	フン 12	
ヨウヒ	Mon	

②時計表示の有無を設定する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

設定	説明
アリ	運用画面に時計を表示する
ナシ	運用画面に時計を表示しない

■ 時計設定

時計の設定をします。

①「時計」の設定に入る

トキ	ヒョウジ	1
ネ 2017	ツキ 12	ニチ 25
ジ 12	フン 12	
ヨウヒ	Mon	

②年を設定する

下ボタンを押し年の十の位にカーソルを移動します。前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで数字が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。一の位を設定する場合は、右ボタンを押してカーソルを移動します。

※年は 2000 から 2099 まで設定可能です。

③月を設定する

上下左右ボタンを押し月の十の位にカーソルを移動します。前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで数字が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

④日を設定する

上下左右ボタンを押し日の十の位にカーソルを移動します。前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで数字が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。

⑤時間を設定する

同様に、時と分も設定します。

⑥設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

※曜日は自動で設定されます

※決定ボタンを押したタイミングを設定時分の 0 秒として時計の動作を開始します。

※時刻合わせは手動にて定期的実施してください。

5-10. タイマーの設定

「タイマー」から操作を行います。正しく動作させるために時計の再設定を行ってください。

⇒操作方法は、液晶表示の流れ⑥タイマーを参照して下さい。

■ タイマーによる解錠

1ゲートにつき3パターンのタイマー解錠の時間およびホリデー期間を設定します。

設定	説明
タイマー 1~3	設定した曜日の解錠時間帯に解錠する 全ゲートで3パターン設定が可能
ホリデー	タイマー設定されていてもホリデー期間中はタイマーでの解錠が無効になる

[タイマー1~3設定の場合]

①設定する「タイマー」の設定に入る

```
タイマー1 カイセン 1* ショウ  
ヨウビ* Mon  
カイジ ヨウ 08ジ 59フ  
セジ ヨウ 19ジ 59フ
```

②設定するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、変更するゲート番号を表示させます。「ゼン」を選択すると画面に表示されている項目について、全てのゲートを一括で設定することができます。
ゲートを選択したら、右ボタンを押します。

③使用/未使用を選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。
下ボタンを押します。

設定	説明
シヨウ	選択したタイマーの設定を使用する
ミシヨウ	選択したタイマーの設定を使用しない

④曜日を設定する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい曜日を表示させます。
下ボタンを押します。

⑤時間帯を設定する

上下左右ボタンで設定する項目に移動し、前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで数字が切り替わりますので、設定したい時間帯を表示させます。

⑥設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

[ホリデー設定の場合]

①「ホリデー」の設定に入る

```
ホリデー カイセン 1* ショウ  
カイシ 2017/12/24  
シュウリョウ 2017/12/25
```

②設定するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、変更するゲート番号を表示させます。「ゼン」を選択すると画面に表示されている項目について、全てのゲートを一括で設定することができます。
ゲートを選択したら、右ボタンを押します。

③使用/未使用を選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで設定項目が切り替わりますので、選択したい内容を表示させます。
下ボタンを押します。

設定	説明
シヨウ	ホリデーの設定を使用する
ミシヨウ	ホリデーの設定を使用しない

④ホリデー期間を設定する

上下左右ボタンで設定する項目に移動し、前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで数字が切り替わりますので、設定したい時間帯を表示させます。

⑤設定を確定する

設定を確定するために決定ボタンを押します。

5-11. テストの実行

「テスト」から操作を行います。

⇒操作方法は、液晶表示の流れ⑦テストを参照して下さい。

■ 回線テスト

施工時の接続確認に使用します。

①「テスト」の設定に入る

```
テスト カイセン 1  
ケツカ 0010/0010 0x0000  
Ver 1.0.00
```

※「テスト」設定に入った直後の表示は、前回の結果が表示されます。

②通信テストするゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、変更するゲート番号を表示させます。
ゲートを選択したら、下ボタンを押します。

③確認画面で決定する

実行する場合は、決定ボタンを押します。キャンセルする場合は戻るボタンを押します。

```

テスト カイゼン 1
ツウシンテストカイジツマスカ
    
```

④通信テスト中

```

テスト カイゼン 1
ツウシンテストチュウ
ケッカ 0010/0010 0000
Ver 1.0.00
    
```

⑤結果の確認をする

通信テスト中の画面で結果を確認します。

```

テスト カイゼン 1
ツウシンテストチュウ
ケッカ 00010/00010 0000
Ver 1.0.00
    
```

送信回数
受信回数
詳細コード

送信回数と受信回数が一致していれば正常です。
 (送信回数が+1された後に、受信回数が+1されます)
 詳細コードに、下表に示すコード以外が表示された場合は、施解錠などの運用に支障がでる可能性があります。

接続形態	詳細コード
操作表示器アダプター未使用	0027
操作表示器アダプター使用	003F

送信回数と受信回数が一致しない場合は、下表のコードが表示されて、施解錠や表示が遅延する場合があります。
 運用に支障がある場合、電気錠や配線のアース落ちなどの確認をお願いします。

操作表示器アダプター未使用の場合

エラー内容	詳細コード
制御装置—電気錠アダプター間異常の場合	0023

操作表示器アダプター使用の場合

エラー内容	詳細コード
制御装置—電気錠アダプター間のみ異常の場合	003B
制御装置—操作表示器アダプター間のみ異常の場合	002F
制御装置—操作表示器、電気錠アダプターの両方と異常の場合	002B

※決定ボタンまたは、戻るボタンを押して終了します

■ LED テスト

施工時の装置確認に使用します。

①「テスト」の設定に入る

右ボタンを押します。

```

テスト
LED テスト
    
```

決定ボタンを押します。

②確認画面で決定する

```

テスト
LED テスト カイジツマスカ
    
```

実行する場合は、決定ボタンを押します。キャンセルする場合は戻るボタンを押します。

③LED テスト中

```

テスト
LED テスト チュウ
    
```

※決定ボタンまたは、戻るボタンを押して終了します
 ※LED が下表に示す、点灯色であれば正常です。

LED	点灯色
電源 LED	橙色
施解錠 LED	橙色
開扉 LED	赤色
警報 LED	橙色
火報入力 LED	赤色
一斉解錠 LED	赤色

■ ブザーテスト

施工時の装置確認に使用します。

①「テスト」の設定に入る

右ボタンを押します。(×2回)

テスト
ブザーテスト

決定ボタンを押します。

②確認画面で決定する

テスト
ブザーテスト カイシマスカ

実行する場合は、決定ボタンを押します。キャンセルする場合は戻るボタンを押します。

③ブザーテスト中

テスト
ブザーテスト チュウ

ブザーが「ピー」と鳴り続ければ正常です。

※決定ボタンまたは、戻るボタンを押して終了します

■ バージョン表示

コントロール基板、電気錠制御基板のファームウェアバージョンを表示します。

①バージョン表示中

キババージョン
コントロール 0.1.00
デンキシヨウ1 0.1.01
デンキシヨウ2 0.1.01

5-12. ID 登録

「ID 登録」から操作を行います。

⇒操作方法は、液晶表示の流れ⑧ID 登録を参照して下さい。

■ 電気錠アダプタの ID 登録

①「ID 登録」の設定に入る

ID トロウ 1/2 カイセン 1
デンキシヨウアダプタ トロウ
デンキシヨウ ID 000000

②設定するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、設定するゲート番号を選択し、下ボタンを押します。

③ID を設定する

左右ボタンを押して変更する桁に移動します。前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで数字が変わります。選択したい内容で決定ボタンを押します。

■ 操作表示器アダプタの ID 登録

①「ID 登録」の設定に入る

右ボタンを押します。

ID トロウ 2/2 カイセン 1
ソウサヒヨウジキアダプタ トロウ
ソウサヒヨウジキ ID 000000

②設定するゲートを選択する

前へ減算ボタン、次へ加算ボタンでゲート番号が変わりますので、設定するゲート番号を選択し、下ボタンを押します。

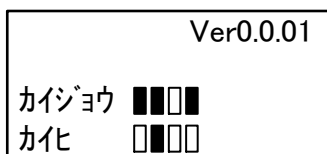
③ID を設定する

左右ボタンを押して変更する桁に移動します。前へ減算ボタン、次へ加算ボタンで数字が変わります。選択したい内容で決定ボタンを押します。

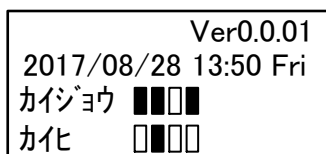
6. 運用方法

6-1. 運用モードの表示

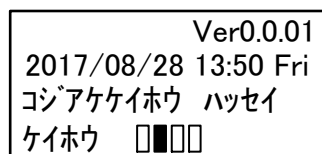
通常の運用モードでは、以下のように LCD 画面に表示されます。



時計表示なし



時計表示あり



こじあけ警報発生時(2 回線)

時計表示ありに設定した場合は、LCD 画面に現在時刻が表示されます。

エラーが発生している場合は、LCD 画面にエラーの内容が復旧するまで表示されます。複数のエラーが発生している場合は、優先度が高いエラー 1 情報が表示されます。優先度は以下のとおりです。

こじあけ警報 > 開扉警報 > 施錠不良 > 解錠不良 > 通信異常

※エラーの内容や表示、復旧については「8.異常警報と復旧方法」をご参照ください。

6-2. 解錠操作

通常の解錠操作は、「2.各部名称」の制御盤にあるボタンで行います。

一回解錠ボタンと連続解錠ボタンは、各回線に1個ずつ装備しています。そのほかに一斉解錠ボタンがあります。

■ 一回解錠ボタン操作

操作	モード	電気錠の動作	
		操作直後	その後の施錠
一回解錠ボタンを押す	A モード (自動施錠モード)	設定した時間だけ解錠 (1~2400秒)	自動的に施錠 ・設定した時間以内に扉の開閉を行うと、扉を閉めた時点で施錠します。
	B モード (施解錠繰返しモード)	解錠	連続解錠ボタンを押すと施錠 ・扉の開閉を行っても施錠しません。 ・扉が開いている状態で連続解錠ボタンを押しても、施錠されません。必ず扉を閉めてから連続解錠ボタンを押してください。

・ ボタン操作以外に、外部からの一回解錠入力による操作も同様の動作です。

■ 連続解錠ボタン操作

操作	モード	電気錠の動作	
		操作直後	その後の施錠
連続解錠ボタンを押す	A モード (自動施錠モード)	連続解錠	再度連続解錠ボタンを押すと施錠 ・扉の開閉を行っても施錠しません。 ・扉が開いている状態で連続解錠ボタンを押しても、施錠されません。必ず扉を閉めてから連続解錠ボタンを押してください。
	B モード (施解錠繰返しモード)	施錠	

・ボタン操作以外に、外部からの連続解錠ワンショット入力による操作も同様の動作です。

6-3. タイマー保留付きモードの動作

「解錠操作」で説明したモードのほかに、タイマー保留付き自動施錠モード(PA モード)とタイマー保留付き施解錠繰返しモード(PB モード)があります。

電源投入時のタイマー解錠入力の動きが異なる以外は、自動施錠モード(A モード)や施解錠繰返しモード(B モード)と同様の動きです。

- ・A/Bモードは電源投入時にタイマー解錠時間中の場合はタイマー解錠しますが、PA/PBモードの場合は解錠をせず施錠のまま解錠保留状態となります。
- ・A/Bモードは電源投入後にタイマー解錠に入るとタイマー解錠しますが、PA/PBモードの場合は解錠をせず施錠のまま解錠保留状態となります。
- ・解錠保留状態は、一回解錠または連続解錠操作を行うことで解除され、保留解除後は電源を再投入するまで、通常の動作に戻ります。

6-4. 一斉解錠の動作

モード設定に関係なく、一斉解錠ボタンを押すまたは、一斉解錠入力が入ると、一斉解錠するように設定した回線の電気錠が順次解錠します。一斉解錠 LED が赤色に点灯し、LCD 画面に一斉解錠中の表示が出ます。

```

Ver0.0.01
2017/08/28 13:50 Fri
イッセイカイジヨウ シテイマス
カイジヨウ ■■■■

```

一斉解錠ボタンを再度押すと、各電気錠が施錠し、一斉解錠 LED が消灯します。

6-5. 火報入力の動作

火報解錠入力が入ると、ブザーが鳴動し火報解錠をするように設定した回線の電気錠が順次、連続解錠します。非常リセット LED が赤色に点灯し、LCD 画面に火報解錠中の表示が出ます。

```

Ver0.0.01
2017/08/28 13:50 Fri
カホウカイジヨウ シテイマス
カイジヨウ ■■■■

```

火報入力による解錠を解除するには、火報入力がか切れている状態で、非常リセットボタンを押します。これにより各回線の電気錠が施錠します。

```

Ver0.0.01
2017/08/28 13:50 Fri
カホウカイジヨウ シテイマス
ヒジヨウリセット シテクダサイ

```

- ・火報入力が入っている状態では、非常リセットボタン操作は無効です。
- ・開いている扉の電気錠は施錠せず、閉扉した時点で自動的に施錠します。

6-6. ボタン異常の動作

運用画面が表示されている時に、ボタンが 30 秒以上押された状態が継続すると、LCD 画面にボタン短絡異常の表示が出ます。異常となっているボタン名は 4 行目に表示します。

```

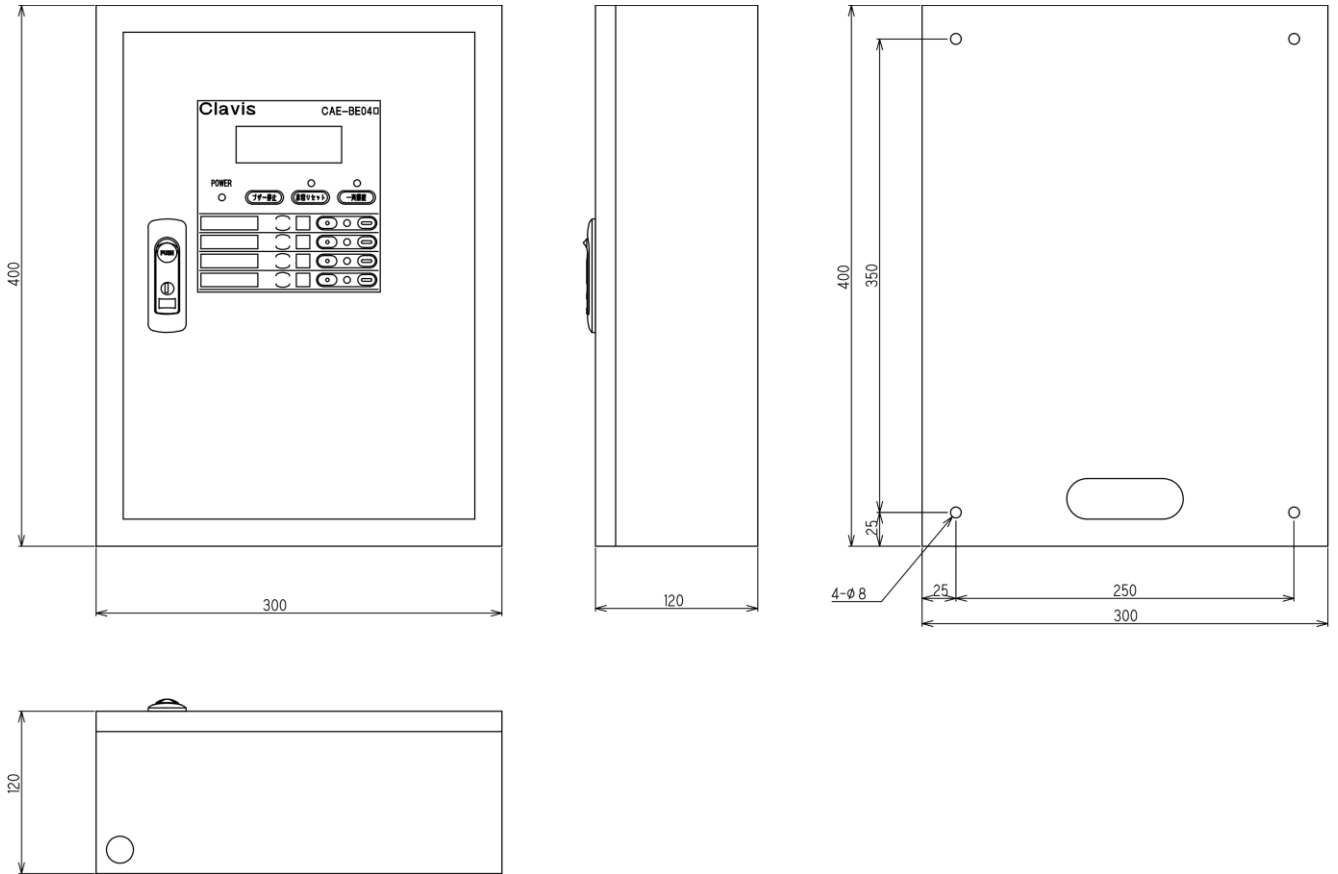
ウノヨウ Ver0.0.01
2017/08/28 13:50 Fri
ボタンタンラクイジヨウ ハッセイ
ゲート1 イッカイカイジヨウ

```

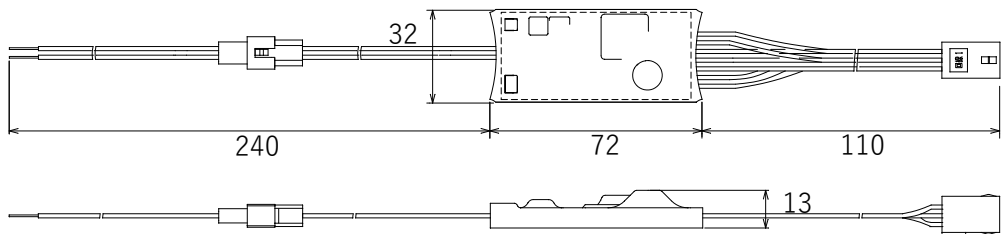
ボタンが押された状態が復旧すると、運用画面へ戻ります。

7. 仕様

CAE-BE04 制御盤



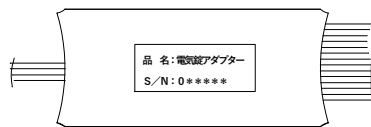
付属品 電気錠アダプター



ループコネクタ



シリアルナンバー表示



回線番号表示



仕様

項目		仕様	
構成	回線数	4回線	
	外形寸法	300(W) × 400(H) × 120(D)mm	
	重量	約 10kg(オプション関連含まず)	
	材質	板金 t=1.6	
	成型色	マンセル 2.5Y 9/1 半艶	
電氣的仕様	電源電圧	AC100V ±10% 50/60Hz	
	消費電力	4回線 75VAmax	
	ヒューズ	メーカー	富士端子工業(株)
		品名	UXM250V3A
		定格、サイズ	250V / 3A、φ 5.2 × 20mm
		溶断特性	耐ラッシュ
	制御方式	CPU 制御	
	通信方式	電気錠アダプター: 2線式電力線通信	
	表示灯表示	警報: 橙色	
		開扉: 赤色	
		施解錠: 緑色または赤色(設定による)	
		電源: 緑色(停電時は赤色)	
		一斉解錠: 赤色	
	操作スイッチ	非常リセット: 赤色	
		一回解錠ボタン: タクトスイッチ	
		連続解錠ボタン: タクトスイッチ	
一斉解錠ボタン: タクトスイッチ			
非常リセットボタン: タクトスイッチ			
ブザー停止ボタン: タクトスイッチ			
設定ボタン: タクトスイッチ			
電源スイッチ: スライドスイッチ			
ブザー	電子音 75dB		

項目		仕様		
外部入力	一斉解錠入力	無電圧 a 接点	DC24V 0.1A 以上	
	火報入力	無電圧 a 接点	DC24V 0.1A 以上	
	入力 1~4 (右記の入力から選択が可能)	一回解錠入力	無電圧 a/b 接点	DC24V 0.1A 以上
		連続解錠ワンショット入力	無電圧 a/b 接点	DC24V 0.1A 以上
		連続解錠レベル入力	無電圧 a/b 接点	DC24V 0.1A 以上
		インターホン入力	無電圧 a/b 接点	DC24V 0.1A 以上
外部出力	火報出力	無電圧 a 接点	DC24V 0.3A 以下	
	代表警報出力	無電圧 a/b 接点	DC24V 0.3A 以下	
	出力 1~2 (右記の出力から選択が可能)	リモート出力	無電圧 a/b 接点	DC24V 0.3A 以下
		自動扉出力	無電圧 a/b 接点	DC24V 0.3A 以下
		解錠接点出力	無電圧 a/b 接点	DC24V 0.3A 以下
		開扉接点出力	無電圧 a/b 接点	DC24V 0.3A 以下
		警報接点出力	無電圧 a/b 接点	DC24V 0.3A 以下
JEM-A 入出力	制御入力	無電圧 a 接点 (ワンショット)	DC24V 0.1A 以上	
	モニター出力	オープンコレクター	DC24V 10mA 以下	

項目		仕様
端末接続 配線ケーブルの種類 と配線長	制御盤⇔電気錠	CPEV Φ0.9/Φ1.2 最大 150m
使用環境	温度	0℃～40℃(結露なきこと)
	設置環境	屋内専用

項目		CAE-BE04
入出力ポート数	電気錠アダプター	4
	JEM-A	2
外付機器数	操作表示器 B-9612F、B-9615F または B-97 シリーズ	2 台/回線
	液晶付カードリーダー AIR-R601A	8
	デジタルテンキー T-3830S	8
	CAN ユニット AIR-cfA	最大4枚※
	デジタル I/F ユニット T-3830IF	最大4枚※
	デジタル多回線ユニット C-3830N	最大1台

8. 異常警報と復旧方法



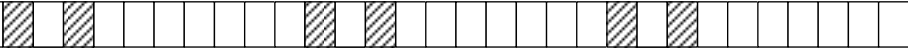

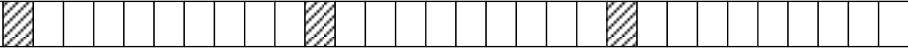

電気錠または扉に異常が発生した場合は、ブザー音が鳴動し、警報アイコン表示灯が橙点灯または橙点滅することで異常を知らせます。下表をもとに異常を復旧させてください。



※ブザー音はブザー停止ボタンにより消すことが可能です。

発生警報	LCD 画面	発生条件	復旧確認方法
開扉警報	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Ver0.0.01 2017/08/28 13:50 Fri カヒケイホウ ハッセイ ケイホウ ■■■■ ■=エラーあり □=エラーなし </div>	設定した開扉警報時間以上、扉が開いていて、閉扉の信号が戻らない場合に発生する。	1)扉を閉める。 2)開閉信号が正しく動作しているか配線を確認し、扉を閉める。
解錠不良	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Ver0.0.01 2017/08/28 13:50 Fri カイジョウフリョウ ハッセイ ケイホウ ■■■■ ■=エラーあり □=エラーなし </div>	解錠操作を行ったが、電気錠からの解錠信号(または施錠信号)が正しく戻らない場合に発生する。	1)錠種設定が正しいか確認し、正しく設定する。 2)扉のたてつけを確認し、正常に解錠できるようにする。 3)施錠信号および解錠信号が正しく動作しているか配線を確認し、解錠する。
施錠不良	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Ver0.0.01 2017/08/28 13:50 Fri セジョウフリョウ ハッセイ ケイホウ ■■■■ ■=エラーあり □=エラーなし </div>	施錠操作を行ったが、電気錠からの解錠信号(または施錠信号)が正しく戻らない場合に発生する。	1)錠種設定が正しいか確認し、正しく設定する。 2)扉のたてつけを確認し、正常に施錠できるようにする。 3)施錠信号および解錠信号が正しく動作しているか配線を確認し、施錠する。
こじあけ	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Ver0.0.01 2017/08/28 13:50 Fri コジアケケイホウ ハッセイ ケイホウ ■■■■ ■=エラーあり □=エラーなし </div>	施錠状態で解錠操作を行わず扉が開いた場合に発生する。	1)制御盤の操作ボタンを押し、解錠する。
通信異常	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Ver0.0.01 2017/08/28 13:50 Fri ツウシンイジョウ ハッセイ ケイホウ ■■■■ ■=エラーあり □=エラーなし </div>	制御盤と電気錠アダプター間で通信不良が10秒程度継続した場合に発生する。	1)電気錠アダプターの ID を正しく設定し、電源をリセットする。 2) 制御盤と電気錠アダプター間の配線を確認する。
入力端子異常	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> Ver0.0.01 2017/08/28 13:50 Fri ニュウリョクタンシイジョウ ハッセイ タンシバンゴウ1 </div>		

■ 警報アイコン表示灯 点灯パターン

- ① 警報のLED表示は警報の状態によって変化し、警報状態が復旧すると消灯します。
- ② 以下のとおり点灯パターンを繰り返します。

警報の種類	点灯 及び ブザーのパターン
1 こじあげ警報	
2 開扉警報	
3 施錠不良	
4 解錠不良	
5 通信異常	
6 ボタン短絡異常	

 :点灯
  :消灯(1マス 100ms)

※ LEDの点灯とブザーの鳴動は同じパターンとなります。
 ただし、「ボタン短絡異常」はブザー鳴動とLCD表示(「6-6.ボタン異常時の動作」参照)のみとなります。